

報告事項 1

2023 年度 事業報告

2023 年度 重点事業と主な内容 実施評価

1 看護職の確保と働きやすい職場環境づくりへの支援

1) 看護職としてのキャリア継続支援の推進と就業支援

- ・ハローワークとの連携会議において情報交換を密に行い連携事業を進めている。また、看護補助者の就職等の相談についてハローワークを紹介して広報を行った。
- ・新たに学生対象の就職相談研修を実施して 64 名(内保護者 22 名)が参加し好評であった。
- ・看護フェスティバルでは 62 名の進路相談を実施
- ・日本看護協会との連携事業で看護補助者の体験会と研修を実施。ハローワークや看護部長会、保健所、大学等幅広く広報を実施。体験会 23 名参加、研修会 14 名(2 回実施) 就職者 1 名であった。看護補助者への関心が高く、継続実施の希望があった。
- ・日本看護協会による自治体保健師の就職支援イベントを実施。参加者 42 名(オンライン 4 名含む)で、自治体保健師の活動内容が良く理解でき好評だった。

2) 訪問看護領域で働く看護職の育成と広報の強化

- ・研修の一本化により地域看護課での研修を研修課に集約して実施
- ・訪問看護師の資質向上のため現任研修を 4 回 238 名、管理者研修を 3 回 130 名の参加
- ・研修参加が困難な看護職向けにオンデマンド配信ができるように作成中

3) ナースセンターの活用の促進と e ナースセンター登録者への継続支援

- ・ナースセンターの広報強化と登録者への積極的な広報を目的にナースセンター用の SNS(LINE)を活用し、随時求人情報を具体的に発信した。登録者数 450 名で就職者数の増加につながっている。

4) 就業継続が可能な看護職の働き方について実態把握と課題の明確化

- ・働き方改革推進セミナーとして神奈川県医療勤務改善支援センター主催の研修を共催で実施。参加施設 75 施設であった。
- ・ヘルシーワークプレイスについては、社会経済福祉委員会で過去の研修から現状と学びを抽出し課題の明確化を進めている。
- ・看護補助者との協同に関する管理者研修年 3 回実施 参加者数 287 名
- ・日本看護協会による看護業務の効率化先進事例アワードの広報を実施

5) プラチナナースの就業支援

- ・プラチナナースの登録制度について検討中
- ・キャリア継続支援研修「50 歳からのキャリアの再構築」として 7 月 4 日実施。66 名参加し、今後の方向性が確認できたと好評だった。研修動画をナースセンターホームページに掲載

2 感染・災害対策の充実

1) 感染症防止対策についての研修や県民への感染防止啓発事業の強化

- ・看護フェスティバルで感染に関するチラシと手ぬぐいを 300 部配布。そのほかまちの保健室や地域祭り等で、チラシを配布し感染防止について啓発した。

2) 中小規模施設への高齢者施設への感染防止対策支援

- ・看護職の少ない介護保険医療施設等への標準予防策の講習や手洗いチェッカーの貸出等を実施。全体

で 77 施設 3,692 名が実施 年間使用率 63.8% でニーズが高い。

- ・感染看護認定看護師等のリソースナースのネットワーク作りについて、実態調査を行い今後の活動内容を検討する。
- ・感染に関する相談事業は継続中で、訪問指導が 11 ヶ所 12 件、電話相談が 48 件で標準予防策や他の感染症への対応依頼や相談が増加した。

3) 災害支援ナース育成の推進と災害発生時の支援体制整備

- ・新たな仕組みでの災害支援ナース研修を実施 12 月と 1 月の 2 回で計 79 名の研修を修了し、災害・感染症医療業務従事者として登録し県へ報告
- ・県災害医療グループと支援体制について情報共有を行い派遣体制の構築を進めた。
- ・市民啓発研修の実施と県主催のぼうさいこくたい 2023 に委員会活動の報告。市民への出前講座へのアンケートから課題を抽出して講座内容を評価する。

3 質の高い看護職の育成とキャリア支援の推進

1) 看護職のニーズやキャリアに応じた研修の充実

- ・各施設の人員不足等により研修への参加状況は減少傾向であったが、随時 LINE により追加募集を行った。全体で 57 項目参加者 3206 名。研修者数はほぼ横ばいを維持した。
- ・看護学会演題申込について各施設へ働きかけ、52 題の応募で 40 題を決定して開催した。広く学会参加を呼びかけ 541 名来場し、新型コロナウイルス感染症前の参加者に近づきつつある。
- ・BLS、PEARS 研修については継続実施し参加者数はそれぞれ 39 名と 15 名の参加であった。
- ・支部との連携で新人研修は継続し、参加者は増加傾向。入会促進のためタオルハンカチを配布

2) 情報通信技術 (ICT) を活用した研修受講の拡大

- ・看護技術における e-ラーニング教育の申し込み者は前年度が 67 名で、今年度は 43 名だった。
- ・オンデマンド配信の整備は準備中
- ・LINE やホームページのスライダーでの広報を拡大・充実させ、LINE 登録数 3,438 名で、研修申込等が簡便になったと好評である。

3) 小規模施設、介護福祉施設クリニック等に勤務する看護職への支援強化

- ・小中規模施設の看護職への研修は継続して実施

4 地域包括ケアの充実と多職種連携の推進

1) 地域包括ケア推進のための研修の強化

- ・昨年同様地域連携のための相互研修年 2 回実施し参加者数は合わせて 119 名
- ・出向事業 2 ステーションから 3 ステーションへ拡大
- ・訪問看護フェスティバルを 10 月 7 日に開催。参加者 208 名 (市民 99 名) アドバンスケアプランニング (ACP) について考える場として講演会を実施し好評であった。
- ・新たに外来における在宅療養支援能力向上のための研修を e-ラーニングと演習で実施、43 名参加
- ・4 職能合同で「メンタルヘルスと自殺問題」として研修会を実施。共通の課題での学びとなった。

2) 母子のための地域包括ケアの実態把握と研修の実施

- ・女性の健康推進のため、プレコンセプションケアの研修を助産師職能委員会で開始

3) 「まちの保健室」事業の拡大への検討

- ・4 支部と 4 つの訪問看護ステーションにおいて地域祭り等に参加して実施、2,975 名が参加
- ・定期開催の準備のため試行で、2024 年 2 月に総合医療会館 1 階のホールで開催 32 名が参加

表内 ※中止は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止

I 保健・医療・福祉の知識の普及啓発に関する事業(定款第4条第1項第1号 公益目的事業)

事業実施内容
1 県民に対する看護の普及活動
1) 看護週間行事
(1) 看護フェスティバル 2023年5月6日(土) 新都市プラザ 参加者数 延 1,260名
(2) 「一日看護体験」事業 実施期間 2023年5月1日～8月31日 参加者数 4,989名 県内病院等実施施設 136施設
2) 県民に対する広報活動の強化
(1) 広報出版委員会の開催 【常任委員会活動報告(pp.59～60)参照】
(2) 「KANAGAWA 看護だより」の発行 年6回 計199,600部発行 配布先：病院等施設、市町、図書館等及びホームページ掲載
(3) ホームページの充実・利用の促進 アクセス数 年529,305件(研修申込サイト除く) LINE登録者数 3,438名
2 県民のための健康相談及び知識の普及
1) 健康相談事業の充実
(1) 支部及び協会訪問看護ステーションの「まちの保健室」活動支援 活動支部 川崎支部、横浜北支部、横浜西支部、横須賀支部、相模原支部、県央支部 【支部活動報告(pp.35～48)参照】 参加者延1,121名 県看護協会訪問看護ステーション 年1回×4事業所 【訪問看護ステーション報告(pp.69～73)参照】 参加者延1,854名
(2) 委員会による「まちの保健室」活動 【委員会活動報告(pp.60～61)参照】 参加者延32名
2) 訪問看護の普及啓発を目的とした「かながわ訪問看護フェスティバル」の開催 2023年10月7日(土) 神奈川県総合医療会館7階 参加者数208名
3) 健康・医療・安全に関する知識の普及・啓発 県民及び看護職を対象とした禁煙の推進 「スモークフリー推進かながわ基金」の禁煙に関する委員会への参加(5月解散)
4) 県内の医療職に対する緊急情報の周知
(1) トピックス研修 年2回
①「看護基礎教育を考える会」 2023年9月28日(木) 受講者44名
②「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」 2024年1月27日(土) 受講者43名
(2) 緊急情報のホームページへの掲載(随時)

II 在宅等での療養者のための訪問看護、居宅介護支援事業(定款第4条第1項第2号 公益目的事業)

事業実施内容
1 訪問看護及び居宅介護支援事業
1) 訪問看護事業 医師等との連携による療養支援、夜間・休日における緊急時の相談及び訪問、適切なケアと

事業実施内容

家族等への支援

(1) 訪問看護ステーション所長会議 年12回

(2) 訪問実績	かがやき訪問看護ステーション(藤沢市)	12,653件
	あかしあ訪問看護ステーション(茅ヶ崎市)	8,747件
	おおいそ訪問看護ステーション(大磯町)	6,700件
	洋光台訪問看護ステーション(横浜市)	8,875件
	合計	36,975件

2) 居宅介護支援事業

要介護状態の人々が自立した質の高い生活を送ることができるよう、ケアプランの作成及び相談支援

ケアプラン作成実績	かがやき訪問看護ステーション(藤沢市)	949件
	おおいそ訪問看護ステーション(大磯町)	635件
	合計	1,584件

3) 訪問看護・居宅介護支援事業の質評価

(1) 利用者満足度調査 年1回

(2) 関係機関満足度調査 年1回

(3) 介護サービス情報公表にかかる事業所自己評価 年1回

4) 病院と看護協会訪問看護ステーションとの訪問看護出向事業 年1回×3事業所

5) 地域への活動

(1) 退院調整のための病院訪問(地域連携室など)

各訪問看護ステーション 年2回×4事業所

(2) 訪問看護ステーションの普及・啓発活動

各訪問看護ステーションパンフレット作成

広報活動(広報誌、地域住民向け健康講座、SNS等の利用、協会立訪問看護ステーション募集サイト作成)

(3) 訪問看護ステーション教育支援(県補助)

同行訪問研修 5名

新任または経験の少ない訪問看護師への研修 7回

教育担当者への研修 1回

6) 看護職員等の資質の向上

(1) 訪問看護ステーション内研修

訪問看護に関する情報共有、勉強会等 各訪問看護ステーション 月2~4回

(2) 事例検討会

困難ケース等についての検討会 各訪問看護ステーション 年3回

(3) 研修への参加

訪問看護ステーション 年2回

7) 看護職・看護学生・福祉職に対する教育支援

看護大学生、専門学校生、県看護協会研修生等の受け入れ 延143名/4ステーション

8) 関係機関との連携

関係団体との連携及び会議等への参加 各訪問看護ステーション 年8回

9) 県内訪問看護ステーションへの支援

パルスオキシメーター配布(厚生労働省からの無償譲渡) 県内375ヶ所

Ⅲ 看護における医療安全及び災害時等の救護に関する事業(定款第4条第1項第3号 公益目的事業)

事業実施内容	
1	看護における医療安全体制強化のための支援
1)	医療安全情報収集・情報発信
	医療安全対策委員会 年8回 【常任委員会報告(p.61)参照】
	施設見学 1回 京浜急行電鉄株式会社 鉄道本部 安全推進室)
	「医療安全情報」発行 年2回 2450部 配布先 病院等施設
2)	医療安全研修
	医療安全講演会 年1回 1日 受講者 119名
	医療安全管理者フォローアップ研修 年1回 1日受講者 44名
	医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修 年1回 1日受講者 38名
3)	医療安全管理者養成研修修了者への活動支援
	医療安全管理者情報交換と啓発活動 交流会 年11回
4)	関連団体との連携推進
(1)	日本看護協会との連携 会議 年1回
(2)	神奈川県6団体による医療安全推進会議及びセミナーへの参加
	会議 年3回 書面会議、オンライン会議、セミナー開催(ハイブリッド) 参加者 393名
(3)	神奈川県医療事故調査支援団体等連絡協議会
	会議 年2回 医療事故調査制度研修会(ハイブリッド) 参加者 226名
(4)	神奈川県立病院機構医療安全推進体制に係る外部調査委員会
	会議 年11回
5)	医療安全に関する相談・情報提供
(1)	医療事故に関係した看護職への支援、相談対応 66件
(2)	医療事故防止対策に関する広報
(3)	「医療安全情報」のホームページ掲載
(4)	医療安全推進週間の広報(11月25日含む前後1週間)
2	災害時の看護支援活動の強化と普及
1)	関連団体との連携推進
(1)	関係機関との連携推進
	神奈川県医療危機対策課との打合せ 3回
	東京都看護協会訪問 1回
	神奈川県助産師会災害対策冊子リンク掲載 1回
	東日本大震災・原子力災害伝承館 1回
(2)	県・市合同総合防災訓練(ビッグレスキュー)への参加
	・縣市合同総合防災訓練会議 全体会議2回 作業部会2回
	・縣市合同総合防災訓練 2023年10月15日
	トリアージエリアにおける医療救護訓練 災害支援ナース5名参加
	救護所 小田原支部より5名参加
	展示会場出展 災害救護対策委員8名、看護協会職員3名参加
(3)	国民保護共同訓練への参加
	・避難全般会議 2回 ・要配慮者会議 2回 ・凶上訓練会議 1回

事業実施内容

・プレ訓練 2023年12月19日

・国民保護共同訓練 2024年2月6日

県庁本部1名、避難先連絡所（関東学院大学金沢文庫キャンパス）1名参加

(4) 横浜市災害看護研修

・横浜市災害支援ナース登録推進研修 2023年10月8日 受講者31名

・横浜市災害支援ナースフォローアップ研修 2024年1月28日 受講者72名

(5) 行政との連携

①神奈川県

・神奈川県防災行政通信網（閉域スマホ）通信訓練 年6回

・神奈川県地域防災計画の検討など

②横浜市

・横浜市通信訓練 年6回

・防災会議・災害医療連絡会議・国民保護協議会への参加 年1回

・横浜市防災マニュアルの検討など

2) 災害支援ナースの派遣

神奈川県及び日本看護協会の要請に基づく災害支援ナースの派遣

・令和6年能登半島地震災害支援ナース派遣 延96名

鳳至小学校（輪島市） 2024年1月12日～2月8日

いしかわ総合スポーツセンター（金沢市） 2024年2月8日～2月17日

・令和6年能登半島地震災害支援ナース派遣者報告会開催 2024年3月5日 参加20名

3) 災害への備え・広報活動

(1) 災害救護対策委員会 【常任委員会活動報告(p.62)参照】

災害救護対策委員会 年11回

「かんご防災力GO! ご存知ですか?福祉避難所」 発行 年1回 3,000部

(2) 災害支援ナースの携行物品の整備

・災害支援ナース携行物品の消耗品の補充

(3) 災害看護研修の支援

①災害看護マネジメント研修 2023年6月2日 受講者72名

②新 災害支援ナース育成研修(JNA委託) 年2回 eラーニング+集合研修2日

第1回 2023年10月2日～12月24日 修了者40名

第2回 2023年11月1日～2024年1月21日 修了者39名

(4) 災害支援ナース関連情報ホームページ掲載

・災害支援ナース派遣体制変更 令和6年能登半島地震派遣災害支援ナース活動状況報告

(5) 災害支援ナース登録者 79名

(6) 県民を対象とした災害時の知識の普及・啓発

・看護フェスティバル等で災害時お役立ち情報の実演、リーフレット配布 9部 4,500枚

・出前講座 4か所（横浜市中区、横浜市青葉区、藤沢市、茅ヶ崎市）で開催 参加者144名

出前講座開催チラシを県内市役所・区役所10か所に300部配布

出前講座 配布 災害時お役立ち情報・かんご防災力GO 10部 2,600枚配布

・行政、他看護協会からの依頼 災害時お役立ち情報・かんご防災力GO 10部 1,400枚配布

事業実施内容	
・ぼうさいこくたい 2023	2023年9月17日～9月18日
説明会・準備会議	5回 会場視察 1回
ポスター展示	災害時お役立ち情報・かんご防災力 G0 8部 2,400枚配布
(7) マラソン大会救護ボランティア参加	
・湘南マラソン 救護活動	40名
・横浜マラソン 救護活動	66名
	ナースランナー 6名
3 感染対策における知識の普及と予防活動への支援	
1) 小規模施設の感染予防対策の充実	
認定看護師による出張相談	11施設 12回 延参加者 315名
2) 感染症に関する相談窓口・フォローアップ	48件
3) 関連機関との連携	
横浜市新型インフルエンザ等対策関係医療関係者連絡会	2回
県内保健福祉事務所訪問	2回
4) 県民対象とした感染防止についての知識の普及と啓発	
・看護フェスティバル他での感染対策啓蒙リーフレット・手ぬぐい配布	450枚
・グリッターバッグ貸出し事業	77施設 232日間 3,692名
5) 神奈川県病院協会	
共催事業：日本医療法人協会神奈川県支部総会后セミナー	参加者2名

IV 看護師等の資質向上を図るための研修等に関する事業(定款第4条第1項第4号 公益目的事業)

事業実施内容	
1 看護職の資質向上の支援	
1) 継続教育の推進	
(1) 看護実践能力研修	年29回 延36.5日 延受講者1,482名
(2) 組織的役割遂行能力/自己教育・研究能力研修	年19回 延25日 延受講者956名
(3) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象：新人看護師)	全1日間 受講者61名
(4) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象：中堅看護師)	全8日間 受講者24名
(5) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象：看護管理者)	全8日間 受講者20名
(6) 研修運営事業	
「研修一覧」タブロイド版作成	46,000部
(7) オープンセミナー	
病院等施設などで企画した研修を県下の看護職に公開	
実施施設	23施設 延162研修(※うち中止13研修)
参加者	延1,270名
(8) 研修事業(案)説明会	年1回 参加アカウント数(オンライン)：68
(9) 新人支援研修・復職支援研修(オンライン教育ツール「ナースングスキル」の配信)	受講者43名
2) 新人看護職員研修の充実	
(1) がんばれ！新人ナース!!	年1回 受講者655名
3) 看護研究の充実	

事業実施内容

(1) 神奈川看護学会の開催

2023年12月2日(土) パシフィコ横浜アネックスホール 来場者 541名

- ・運営委員会 年4回 【常任委員会活動報告 pp. 62～63)参照】
- ・査読会議 年1回
- ・看護研究奨励賞選考会議 年1回

(2) 看護研究推進支援 研究指導講師紹介 3グループ

4) 教育企画運営に向けての支援

- (1) 教育研修委員会 【常任委員会活動報告 (pp. 58～59)参照】
- (2) 准看護師教育検討委員会 【常任委員会活動報告 (p. 63)参照】

2 看護職の活動の充実

- 1) 職能における研修等 【職能委員会活動報告 (pp. 30～34)参照】
- 2) 支部における研修等 【支部活動報告 (pp. 35～48)参照】
- 3) 看護職員の就業環境改善の促進
 - (1) 業務委員会 【常任委員会活動報告 (p. 60)参照】
 - (2) 社会経済福祉委員会 【常任委員会活動報告 (pp. 57～58)参照】

3 地域看護の推進と拡充

1) 地域看護の質向上と推進

(1) 訪問看護の推進

訪問看護ステーション一覧の作成 2,000部

配布先:訪問看護ステーション、地域包括支援センター、病院、行政等、ホームページへの掲載

(2) 「訪問看護従事者相談」相談窓口の設置

訪問看護等に関する相談、助言 月～金 年447件

2) 地域看護の質向上に関する研修

(1) 地域看護における看護職員の育成

- ・訪問看護入門研修会 年5回 2日 受講者 延170名
- ・訪問看護師養成講習会 年1回 10日+eラーニング 195時間相当
受講者 53名
- ・精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会 年1回 3日 受講者 47名
- ・訪問看護現任者研修 年4回 0.5日 受講者 238名
- ・地域連携のための相互研修会 年2回 3日 受講者 119名
- ・介護保険施設等看護研修Ⅰ(基礎レベル) 年1回 3日 受講者 65名
- ・重度重複障がい児者等支援看護師養成研修(看護学生等対象) 受講者 611名

(2) 地域看護におけるリーダーの育成と専門性の確立

- ・介護保険施設等看護研修Ⅱ(中堅レベル) 年1回 3日 受講者 62名
- ・小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会 年1回 11日 受講者 76名
- ・重度重複障がい児者等支援看護師養成研修(看護師対象) 年2回 1日 受講者 77名
- ・高齢者の終末期看護研修(ELNEC-JG) 年1回 2日 受講者 45名

(3) 地域看護におけるトップマネジャーの育成

- ・訪問看護ステーション管理者研修会 年3回 3日 受講者 延130名
- ・介護保険施設等看護研修Ⅲ(管理レベル) 年1回 3日 受講者 47名

V 看護師等の就業促進及び看護に関する進路相談事業(定款第4条第1項第5号 公益目的事業)

事業実施内容	
1	看護職員確保定着対策の推進
1)	看護師等の無料職業紹介事業(本所及び相模原支所)
(1)	求人・求職者の登録・相談、紹介、情報提供 求人相談 年4,037件、求職相談 年3,830件
(2)	第6次NCCSの運用 就職数 年712件
(3)	相談員の質の向上 都道府県ナースセンター相談員研修 2回
2)	届出制度の促進及び支援事業
(1)	届出制度の普及 届出数:7,538名
(2)	届出者の情報管理 就職・研修等の情報提供 1回以上/月
3)	ハローワーク・ナースセンター連携事業
(1)	労働局・公共職業安定所との連携 ・求人票・求職者の情報交換と支援及び職種別賃金等の情報交換 ・巡回相談の実施 月1回 7か所 面談者 182名 ・運営及び情報共有の会議 連絡調整会議の開催 年1回、求人・求職の情報共有 ・連携セミナーの開催 セミナー回数 7回 参加者 149名
4)	広報活動及び情報提供事業
(1)	「ナースセンターご案内」リーフレット等の作成・配布 未就業看護職・施設等への配布 5,000部
(2)	看護学生・教員への周知 卒業年度学生へ「はたさぼ」配布 41校 3,260部
(3)	年報の発行 200部 配布先:行政機関等 91か所
(4)	医療・看護・介護に関するビデオ・DVDの貸出(館内・館外) 計14本
(5)	ナースセンターホームページ及びLINEによる広報の強化 求人・求職登録増にむけた情報発信、LINE登録数 450名
(6)	講師派遣 高等学校1校 看護専門学校等3校
5)	関係機関との連携・会議
(1)	中央・都道府県ナースセンターとの連携 通年 / 随時
(2)	社会福祉協議会福祉人材センターとの連携 ・福祉施設等就職相談会等への協力・後援 福祉施設等就職相談会への派遣及び登録求職者への研修案内配布協力
(3)	会議 ・看護職員確保対策連絡協議会 年1回 ・ナースセンター事業運営会議 年1回 ・ナースセンター連絡会議 年1回 ・都道府県ナースセンター事業担当者会議 年1回(オンライン形式にて実施)
6)	看護職員の定着を図るための相談事業 就業者の就業相談の実施 相談内容の分類と分析/通年

事業実施内容

7) 研修支援事業

(1) 未就業看護師等への「復職支援研修」

年 3 回 各回定員 50 名 受講者 140 名 就業者数 32 名

追加研修 1 回 受講者 9 名

(2) 定着に向けた「就職定着自己学習会」定期開催

年 8 回 各回定員 6 名 受講者 32 名 定着数 17 名

(3) 看護職のキャリア継続支援研修「キャリアをつなぎ・いかす」

定員 80 名 応募者 80 名 受講者 66 名

2 看護に関する普及啓発事業の充実

1) 進路相談事業 通年 相談件数 37 件

2) 看護フェスティバル開催への協働

看護フェスティバルでの進路相談 62 名

3) 一日看護体験の案内 期間 2023 年 5 月 1 日～8 月 31 日 協力施設 136 施設 / 4,989 名

4) 看護の仕事の普及啓発

若年層を対象とした看護の仕事の普及啓発

「やさしさがキャリアになる」リーフレット配布 中学 466 校

看護の仕事ガイドブックの配布 高校 208 校

VI 会員に対する支援事業(定款第 4 条第 2 項第 1 号 収益事業)

事業実施内容

1 会員に対する情報提供等事業

1) 職能委員会における情報提供等

【職能委員会活動報告(pp. 30～34)参照】

2) 支部における情報提供等

【支部活動報告(pp. 35～48)参照】

2 会員に対する福利厚生事業

1) 「看護職賠償責任保険制度」の加入推進 加入者数 8,404 名

2) 表彰

3) 神奈川県看護協会指定店事業 指定店 約 300 店舗

4) 会員の慶弔等への対応 弔慰金支給 11 件

5) 会員相互の親睦を深める機会の充実

・会員交流会 2023 年 10 月 28 日(土) 参加者 67 名

・新春のつどい ※中止

6) お年玉プレゼント(広報出版委員会) 当選者 67 名

7) 会員サポート事業

3 会員に対する研修支援事業

1) 看護管理者及びスペシャリストのための学習支援

(1) 認定看護管理者教育課程事業

・認定看護管理者教育運営会議 定例会 年 3 回

・ファーストレベル 研修期間 2023 年 5 月 12 日～ 2023 年 8 月 31 日 受講者 74 名

・セカンドレベル 研修期間 2023 年 10 月 6 日～ 2024 年 2 月 29 日 受講者 39 名

・ファーストレベルフォローアップ研修 年 1 回 受講者 51 名

事業実施内容	
・セカンドレベルフォローアップ研修	年1回 受講者 42名
・ブラッシュアップ研修	年3回 受講者 73名 (延べ合計人数)
(2) 組織的役割遂行能力/自己教育・研究能力研修	年12回 延13日 延受講者 822名
(3) 医療安全管理者養成研修	eラーニング+集合研修 1日 受講者 115名
(4) 感染管理研修	年1回 半日受講者 19名

VII 法人の管理に関する事業(定款第4条第2項第2号 法人管理事業)

事業実施内容	
1 職能団体としての組織・運営強化	
1) 諸会議の開催	
(1) 通常総会	2023年6月16日(金)
(2) 理事会	定例理事会 5回 臨時理事会 1回 書面決議 1回
(3) 事業説明会	2023年7月1日(土)
(4) 財政会議	【会議活動報告(p.64)参照】
(5) 新聞への広告掲載	年2回
2) 日本看護協会との連携	
(1) 通常総会への参加	2023年6月7日(水) 開催地：幕張メッセ(千葉県)
(2) 全国職能集会への参加	2023年6月8日(木) 開催地：幕張メッセ(千葉県)
(3) 地区別法人会員会・職能委員長会(関東甲信地区)の開催	2023年10月26日(木)、27日(金) 開催地：栃木県
(4) 看護補助者キャンペーンウィーク事業の開催	2023年8月10日(木) 参加者 23名
(5) 看護補助者を対象とした標準研修の開催	第1回：2023年10月2日(月) 参加者 8名 第2回：11月1日(水) 参加者 6名
(6) 自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント(神奈川県との共催)	2024年1月27日(土) 参加者 42名(うちオンライン参加者 4名)
3) 公益法人に関する業務等	ホームページ、KANAGAWA 看護だより等の活用
4) 事務局機能の整備・充実	
(1) 事務局情報通信システムの運用・管理	
(2) 役職員の資質向上のための研修及び学会参加	事務局・訪問看護ステーション研修 年各1回、学会参加 年5回
5) 委員会	
(1) 推薦委員会	【常任委員会活動報告(p.57)参照】
(2) 会員委員会	【常任委員会活動報告(pp.60~61)参照】
(3) 看護研究倫理審査会	年2回 審査題数 1日目6題、2日目7題 【会議活動報告(pp.64~65)参照】
2 政策提言及び県・関係団体・看護学校等との連携促進	
1) 神奈川県・県議会への要望活動	年1回
2) 神奈川県との連携	
地域医療の神奈川モデル事業	
中郡内新型コロナウイルス感染者のサポート業務 2023年4月をもって終了	
3) 県内医療関係団体等との連携・交流の推進	

理 事 会 報 告

会 長 長 野 広 敬

I. 開催回数 5 回＋臨時 1 回＋書面(決議の省略)

II. 開催状況

場所 神奈川県看護協会会議室 1 等

	日 程	出席者等		
		理事	監事	事務局
決議の省略	2023 年 4 月 20 日 (木)	19	2	-
第 1 回	2023 年 5 月 13 日 (土)	17	2	3
臨 時	2023 年 6 月 16 日 (金)	19	2	3
第 2 回	2023 年 7 月 1 日 (土)	20	2	3
第 3 回	2023 年 10 月 7 日 (土)	18	1	3
第 4 回	2023 年 12 月 9 日 (土)	18	2	3
第 5 回	2024 年 3 月 2 日 (土)	19	2	3

III. 主な内容

＜決議の省略＞

■ 決議事項にかかる提案

総会における委任状の提出方法等について

＜第 1 回＞ 2023 年 4 月 20 日 (木)

■ 審議事項

- 2023 年度公益社団法人神奈川県看護協会通常総会について
- 2023 年度公益社団法人神奈川県看護協会改選役員候補者について
- 2023 年度職能委員・支部委員・常任委員について
- 2022 年度事業報告(案)について
- 2022 年度決算報告書(案)及び監査報告書について
- 公益社団法人神奈川県看護協会職員就業規則の改正について

■ 協議事項

- 看護補助者キャンペーンウィーク事業及び
「看護補助者を対象とした標準研修」推進事業について

■ 報告事項

- 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 2023 年度神奈川県看護協会職員体制について
 - 支部研修にかかる事務局支部担当者の変更について
 - 2024 年度神奈川県への行政要望について
 - 認定教育課程・学会・研修等について
 - かながわ看護フェスティバル 2023 実施報告について
 - 2023 年度日本看護協会通常総会代議員研修会について
 - 看護師職能 I の調査結果報告について
 - 「看護師基礎教育を考える会」の開催について
 - 災害支援ナースについて
 - 2023 年度入会促進活動に関する事業計画について
 - 会員交流会について
- 職能・支部理事報告

<臨時>

■ 審議事項

- 1 (1) 会長(代表理事)の選定について
- (2) 業務執行理事の選定について

■ 報告事項

- 1 改選役員の担当業務について

<第2回> 2023年7月1日(土)

■ 審議事項

- 1 公益社団法人神奈川県看護協会職員就業規則及び公益社団法人神奈川県看護協会職員給与規程の改正

■ 協議事項

- 1 2024年度神奈川県への行政要望について

■ 報告事項

- 1 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 1) 日本看護協会第1・2回理事会(5月17日(水)・6月7日(水))
 - 2) 2023年度事業説明会について
 - 3) 2024年度事業計画案検討会について
 - 4) 2022年度神奈川県看護協会職員職能別・施設別・支部別集計
 - 5) 認定教育課程・学会・研修等について
 - 6) 看護基礎教育を考える会について
 - 7) かながわ看護フェスティバル2023協賛金について
 - 8) かながわ訪問看護フェスティバルについて
 - 9) 新たな災害支援ナースの研修について
 - 10) 2023年度入会促進計画等事業計画について
 - 11) 看護管理者を対象とした賃金制度の抜本的見直しに関する勉強会開催報告
 - 12) 会員交流会・新春のつどいについて
 - 13) 支部新人フォロー研修ノベルティ配布について
 - 14) 会員ニーズ調査について
 - 15) 保有債券の満期に伴う今後の資産運用について
 - 16) 公益法人制度改革について
- 2 職能・支部理事報告

<第3回> 2023年10月7日(土)

■ 審議事項

- 1 公益社団法人神奈川県看護協会職員就業規則等の改正について
 - ・65歳を超える高齢職員の雇用延長のための制度づくり
 - ・常勤職員の賞与への成績率の導入について

■ 協議事項

- 1 常任委員会について

■ 報告事項

- 1 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 1) 日本看護協会理事会・法人会員会について(7月20日(木)~7月21日(金)・9月22日(金))
 - 2) 2023年度行政要望の提出報告
 - 3) インボイス制度導入に伴う今後の対応の方向性について
 - 4) 神奈川県・市からの委託事業について
 - 5) 認定教育課程・学会・研修会等について
 - 6) サンリオピューロランド無料ご招待実施報告
 - 7) 2023年度かながわ訪問看護ステーション一覧について
 - 8) 会員交流会について
 - 9) 山吹公園フェスについて
 - 10) ナースセンター年報について

- 11) 自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベントについて
- 12) 看護補助者キャンペーン実施報告
- 13) 看護基礎教育を考える会実施報告
- 14) 看護研究倫理審査会実施報告
- 15) 各支部の新人フォローアップ研修参加者へのノベルティについて
- 16) 協会資産を活用した民間企業等の広告掲載について
- 17) 協会からの情報配達物(一斉発送)の縮減について

2 職能・支部理事報告

■依頼事項

- 1 看護協会支部推薦による看護職の表彰について

<第4回> 2023年12月9日(土)

■審議事項

- 1 公益社団法人神奈川県看護協会定款の変更及び関連規程の改正について(案)
- 2 公益社団法人神奈川県看護協会任期付き契約職員制度に関する規程の改正について(案)
- 3 常任委員会について(案)

■協議事項

- 1 2024年度重点事業(案)・事業計画(案)について
 - 1) 2024年度重点事業(案)
 - 2) 2024年度事業計画(案)
- 2 研修受講料の見直しについて
- 3 2024年度公益社団法人神奈川県看護協会役員の推薦及び立候補について

■報告事項

- 1 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 1) 地区別法人会員会・日本看護協会理事会等(10月26日(木)~27日(金))、(11月21日(火)~22日(水))
 - 2) 2024年度日本看護協会通常総会代議員について
 - 3) 財政会議実施結果報告
 - 4) 自治体からの委託業務に係る委託費の適正化について
 - 5) 認定教育課程・研修・神奈川看護学会実施報告について
 - 6) かながわ看護フェスティバル2023について
 - 7) かながわ訪問看護フェスティバル2023実施報告
 - 8) 会員交流会実施報告
 - 9) 2年目ナース交流会報告
 - 10) 入会促進計画中間報告
 - 11) 看護補助者を対象とした標準研修報告
 - 12) 第2回看護研究倫理審査会報告
 - 13) 2023年度神奈川県看護協会推薦による各賞受賞者
 - 14) 2023年度予算の執行抑制について

2 職能・支部理事報告

■依頼事項

- 1 2023年度行政機関及び関係団体委員等への就任状況について
- 2 2024年度神奈川県看護協会会長表彰の推薦について

<第5回> 2024年3月2日(土)

■審議事項

- 1 2024年度重点事業・事業計画(案)について
- 2 2024年度収支予算書(案)について
- 3 神奈川県総合医療会館建替資金の一部取り崩しについて
- 4 2024年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について
- 5 公益社団法人神奈川県看護協会職員就業規則の改正について
- 6 公益社団法人神奈川県看護協会文書取扱規則の改正について
- 7 公益社団法人神奈川県看護協会委員会規則等の改正について

■協議事項

- 1 2024 年度神奈川県看護協会通常総会について
- 2 2024 年度神奈川県看護協会改選役員（案）について
- 3 2024 年度神奈川県看護協会会長表彰候補者（案）について

■報告事項

- 1 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 1) 日本看護協会理事会・法人会員会について（2月21日(水)～22日(木)）
 - 2) 2024 年度要望に対する神奈川県からの回答について
 - 3) 2025 年度日本看護協会代議員数及び通常総会開催地等について
 - 4) 2024 年度神奈川県看護協会教育計画について
 - 5) ニーズ調査結果について
 - 6) 認定教育課程・学会・研修等について
 - 7) 能登半島地震災害派遣報告
 - 8) 地域で働く保健師の魅力発信イベント実施結果について
 - 9) かながわ看護フェスティバル 2024 について
 - 10) まちの保健室について
 - 11) 新人フォローアップ研修の報告
 - 12) 学会参加について
 - 13) 選挙管理委員会の要綱について
 - 14) 入会促進について
 - 15) 理事会開催の日程について
 - 16) 2024 年度協会からの情報配達物（一斉発送）について
- 2 職能・支部理事報告

2023 年度

地区別法人会員会報告

会長 長野 広敬

開催日時 2023 年 10 月 26 日(木)～27 日(金)

当 番 公益社団法人栃木県看護協会

場 所 チサンホテル宇都宮 (栃木県宇都宮市)

- 内 容
- 1 日本版ナース・プラクティショナー (仮称) 制度 (案) について
 - 1) 日本版ナース・プラクティショナー (仮称) 制度 (案) 検討の進め方 (案)
 - 2) 今、2019 年度合意案から見直しが求められる背景
 - 3) 日本版ナース・プラクティショナー (仮称) を OneVoice で推進する上での課題と今後の方向性
 - 4) 地区別法人会員会での論点 (裁量・医師との関係)
 - 2 次期ビジョンの策定に向けた意見交換
 - 1) 2040 年頃の社会状況がもたらす看護への影響
 - 2) 特別委員会答申における提言～今の看護に期待すること～
 - (1) 健康と生活を支えるキーパーソンとしての課題
 - (2) 新しいサービスモデルの担い手としての課題
 - (3) 自立した裁量と判断能力の獲得に向けての課題
 - 3) 地区別法人会員会での論点
 - (1) 2040 年頃の社会において、看護はどのようにあるべきか
 - (2) 看護に求められるもの
 - 3 会員確保について
 - 1) 会員数の減少
 - 2) 資格喪失者について
 - 3) 会員数減少の要因・課題・要望
 - (1) 会員数減少の要因
 - (2) 現状の課題点
 - (3) 現状についての要望
 - (4) まとめ
 - ・施設での入会のとりまとめが弱まると、会員数の減少につながり個人扱いの会員が増加
 - ・施設での入会のとりまとめ強化には、看護協会の存在意義、役割、活動実績の周知徹底と看護管理者の方への働きかけ・支援が必要
 - (5) 地区別法人会員会での論点
 - ・各県における減少の要因は何か
 - ・減少要因を踏まえて役員主導でどのような活動を実施すべきか
 - ・会員確保につながった方策は何か

職 能 委 員 会 活 動 報 告

保健師職能委員会

委員長 横森 喜久美

I 活動目標

県民の健康的な暮らしの実現のため、予防的視点を常に持ち健康課題の解決に向けて取り組み、具体的な保健師活動の技術や専門性の向上を図る。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 最新情報の提供や研修会等を通して、地域で働く保健師全体の資質の向上を図る。
- 2) 県内の各分野で働く保健師等が交流し、情報交換をすることで相互の連携を図る。
- 3) 日本看護協会職能委員会と連動した研修や活動を行い、最新情報の把握や周知に努める。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 研修会の企画・実施・評価 2) 審議事項の検討 3) 理事会等の報告・情報交換 ※全会オンラインと対面での開催、2024.2月は休会	全11回 (2月休会)	8名
研修会 【同上】	◆オンライン形式で実施（アーカイブ配信含む） テーマ：「セルフ・ネグレクトのアセスメントとケア」 講 師：東邦大学看護学部長 大学院看護研究科長 日本高齢者虐待防止学会理事 岸 恵美子	10.24(火)	100名 ※うちアーカイブ 34名
	<保健師職能・助産師職能・看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱとの共同開催> テーマ：「メンタルヘルスと自殺問題」 講 師：札幌医科大学医学部 神経精神医学講座 主任教授・診療科長 河西 千秋	1.26(金)	69名
日本看護協会 委託事業協力 【同上】	厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業「自治体保健師の活動内容 や魅力発信のためのイベント」（神奈川県共催）への協力 ・魅力発信のパネルディスカッション（Web配信） ・自治体保健師等との相談（オンライン相談含む） ・相談対応自治体 10自治体 25名	1.27(土)	42名 ※うちオンライン 4名

III 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 講演会や職能だよりを通して会員増を図る。
- 2) 全国保健師長会などの職能団体と連携し、ネットワーク強化に努める。
- 3) 職能委員会活動や講演会の内容等を報告し、多様な保健師活動を共有する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
職能集会 【神奈川県看護協会】	◆オンライン形式で実施 2022 年度活動報告・2023 年度活動計画の説明、日本看護協会全国保健師交流集会報告等	7.20(木)	122 名 ※保健師以外の 看護師等含む
講演会 【同上】	◆オンライン形式で実施 テーマ：「今日から活かせるナッジ理論」 講 師：慶應義塾大学看護医療学部 大学院健康マネジメント研究科 准教授 小池 智子		
職能だより	第 59 号 800 部	12 月発行	

助産師職能委員会

委員長 布施 明美

I 活動目標

母子保健・周産期医療サービスの最善を尽くし、母子の安全・安心な医療推進に向け助産師の専門性を高め、実践能力の向上を図る。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 助産実践能力の向上に役立つ研修会の企画・実施
- 2) 各分野・団体と交流し、知識の向上と連携を図る
- 3) 助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベル iii 認証に向けて情報提供と研修支援
- 4) 県内の周産期状況の実態把握をし、学会で発表する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 理事会及び全国職能委員長会議等の報告・情報交換 2) 研修企画の審議及び評価 3) 職能だよりの検討・作成 4) 県内母子の為に包括ケア病棟のアンケート調査分析・まとめ	全 11 回	10 名
研修会 【同上】	テーマ：「授乳支援」 CLOCMIP レベルⅢ認証申請 講 師：みやした助産院 院長 宮下 美代子	10.19(木)	50 名
	テーマ：1) 「緊急時の対応」 CLOCMIP レベルⅢ認証申請 講 師： 医療法人産育会堀病院 理事長 金井 雄二 テーマ：2) 「妊娠と糖尿病」 CLOCMIP レベルⅢ認証申請 講 師： 神奈川県立こども医療センター 内科医師 萩原 聡子	11.17(金)	55 名
	<保健師職能・助産師職能・看護師職能委員会 I・II との共同開催> テーマ：「メンタルヘルスと自殺問題」 講 師：札幌医科大学医学部 神経精神医学講座 主任教授・診療科長 河西 千秋	1.26(金)	69 名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 職能集会・講演会を通じ神奈川県看護協会職能における事業内容や活動等の情報を提供する。
- 2) 研修を通じ会員交流と情報交換の活性化を図る。
- 3) 職能だよりや研修会等を通じ県内の助産師活動や助産師職能委員会の活動を広報する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
職能集会 【神奈川県看護協会】	1) 母子のための地域包括ケア病棟の実態について 2) 2023 年度研修計画について 3) 昨年度の活動報告	7.28(金)	38 名
講 演 会 【同 上】	テーマ：「神奈川県における地域包括ケア病棟の現状及び プレコンセプションケアについて考える」 講 師：医療法人産育会堀病院 看護部長 布施 明美 ・ 主任助産師 岩田 真由美		
職能だより	第 46 号 部数:1500 部	12 月発行	

看護師職能委員会 I

委員長 原 久美

I 活動目標

- 1 看護師職能の活動を通して、公衆衛生の向上と県民の健康保持・増進に寄与する。
- 2 病院看護師の役割の明確化と資質の向上を図ると共に働きやすい環境づくりを支援する。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 医療・福祉における看護師の資質向上のための研修会等の企画・実施
- 2) 看護職の交流を通して情報交換し、看護職の活性化を図る。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定 例 会 【神奈川県看護協会】	1) 研修会の企画・実施・評価 2) 実態調査計画・実施・まとめ ※12 月は中止	全 11 回 (12 月中止)	11 名
研 修 会 【同 上】	◆ハイブリッド形式で実施 テーマ：「コロナ禍で継承されなかった看護を取り戻そう ～家族看護の視点から～」 講 師：長野県看護大学 看護学研究科 成人看護学分野 教授 柳原 清子	10.28(土)	72 名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
研修会 【神奈川県看護協会】	<保健師職能・助産師職能・看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱとの共同開催> テーマ：「メンタルヘルスと自殺問題」 講 師：札幌医科大学医学部 神経精神医学講座 主任教授・診療科長 河西 千秋	1. 26(金)	69名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 職能集会・講演会で事業計画を説明し看護師職能委員会Ⅰの活動を周知する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
職能集会 【神奈川県看護協会】	◆ハイブリッド形式で実施 1) 2022年度看護師職能委員会Ⅰ活動報告 2) 2023年度看護師職能委員会Ⅰ活動計画 3) 2022年度実態調査結果報告	7. 15(土)	59名
講演会 【同上】	◆ハイブリッド形式で実施 テーマ：「看護の可能性～ナースの多様な働き方～」 講 師：ケアプロ株式会社 代表取締役社長 川添 高志		

看護師職能委員会Ⅱ

委員長 河村 朋子

Ⅰ 活動目標

- 1 地域に求められる質の高い看護サービスを提供できるよう、人材の育成と確保を目指す。
- 2 県内の介護・福祉関係施設・在宅等の領域で従事する看護師職能ネットワーク強化を図り、切れ目のない看護の提供ができる。

Ⅱ 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 介護・福祉関係施設・在宅領域におけるケアの質向上に関わる研修の実施と課題の検討
- 2) 定例会・研修会を通して、看護職の交流や情報交換の活性化を図る。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 理事会報告および全国職能委員会等の報告・情報交換 2) 事業計画の検討・実施（職能集会、研修会・講演会の実施） 3) 地域看護における課題の検討、情報交換と共有	全 11 回	11 名
研修会 【同上】	テーマ：「スピリチュアルケアを考える」 講 師：非営利一般社団法人大慈学苑 代表理事 玉置 妙憂	11. 12(日)	73 名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
研修会 【神奈川県看護協会】	<保健師職能・助産師職能・看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱとの共同開催> テーマ：「メンタルヘルスと自殺問題」 講 師：札幌医科大学医学部 神経精神医学講座 主任教授・診療科長 河西 千秋	1.26(金)	69名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 職能集会・講演会等で事業計画を説明し、看護師職能委員会Ⅱの活動を周知する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
職能集会 【神奈川県看護協会】	1) 2022年度看護師職能委員会Ⅱ活動報告 2) 2023年度看護師職能委員会Ⅱ活動計画	7.29(土)	187名
講演会 【同上】	テーマ：「認知症のある人をケアすること ～求められる態度と言葉～」 講 師：北里大学医学部 精神科学 講師・医局長 大石 智		

2023 年度

支部活動報告



川崎支部	横濱北支部	横濱西支部	横濱南支部	横須賀支部	相模原支部	小田原支部	湘南支部	県央支部
川崎区 幸区 中原区 高津区 多摩区 宮前区 麻生区	鶴見区 神奈川区 港北区 緑区 青葉区 都筑区	保土ヶ谷区 旭区 瀬谷区 戸塚区 栄区 泉区	中区 西区 南区 港南区 磯子区 金沢区	横須賀市 三浦市 鎌倉市 逗子市 葉山町	緑区 中央区 南区	秦野市 小田原市 伊勢原市 南足柄市 箱根町 湯河原町 真鶴町 山北町 開成町 松田町 大井町 中井町	平塚市 藤沢市 茅ヶ崎市 大磯町 二宮町 寒川町	大和市 綾瀬市 厚木市 海老名市 座間市 愛川町 清川村

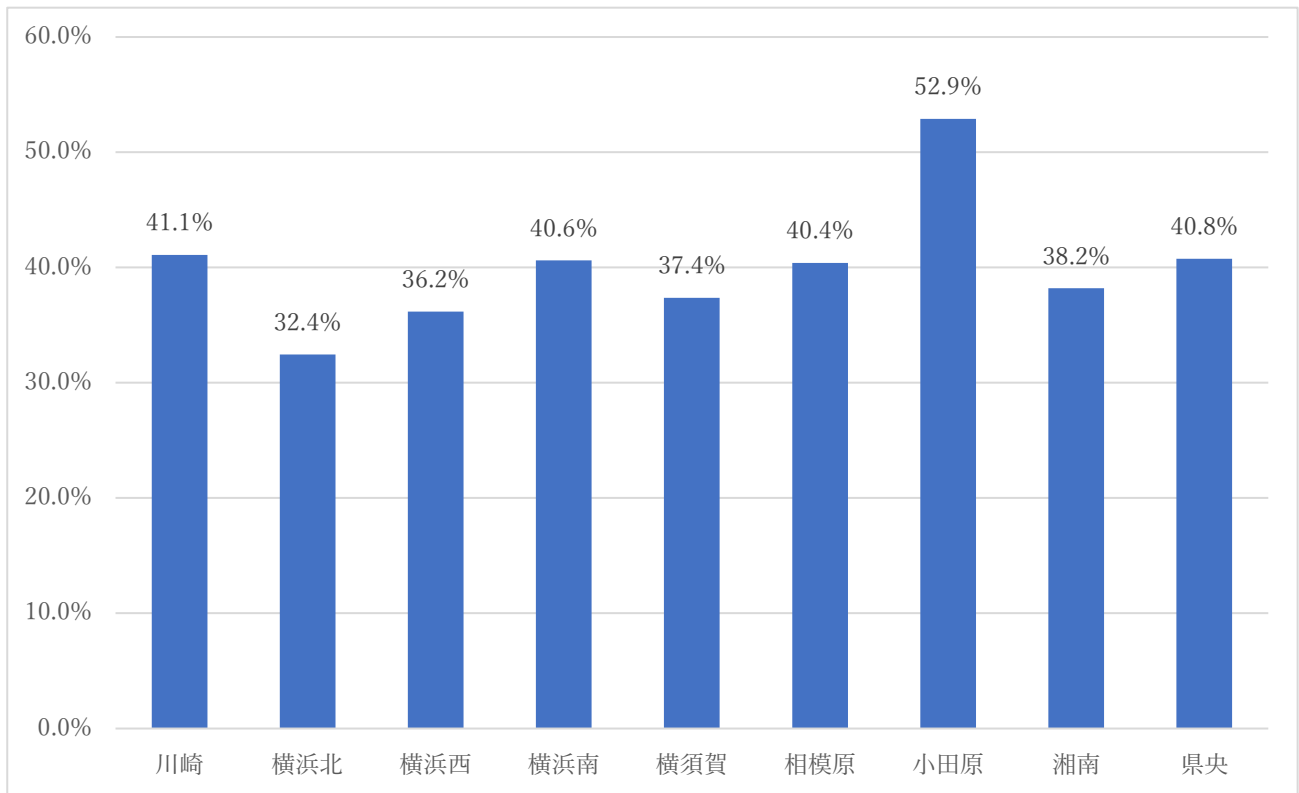
2023年度 支部別・職能別会員の状況

(2024年3月31日現在)

支部	保健師(男性)	助産師	看護師(男性)	准看護師(男性)	計	地区別 就業者数
川崎	98 (7)	205	5,495 (427)	87 (7)	5,885 (441)	14,317
横浜北	32 (5)	192	3,903 (280)	57 (9)	4,184 (294)	12,894
横浜西	69 (9)	113	3,496 (273)	45 (3)	3,723 (284)	10,291
横浜南	110 (7)	225	4,386 (360)	23 (1)	4,744 (368)	11,678
横須賀	57 (2)	66	2,516 (236)	40 (0)	2,679 (238)	7,167
相模原	65 (1)	100	2,877 (313)	27 (2)	3,069 (317)	7,596
小田原	75 (5)	108	3,407 (426)	29 (1)	3,619 (432)	6,841
湘南	65 (3)	114	3,249 (332)	43 (3)	3,471 (338)	9,086
県央	37 (1)	66	2,503 (260)	40 (4)	2,646 (265)	6,490
退職後施設不明	37 (1)	70	2,287 (200)	26 (2)	2,420 (203)	—
計	645 (41)	1,259	34,119 (3,107)	417 (32)	36,440 (3,180)	86,360

※ () は内数

2023年度 地区別就業者数に対する入会率



川崎支部

支部長 福永 ヒトミ

I 活動目標

- 1 保健・医療・福祉の知識の普及を通して看護職の質の向上を図ると共に、地域住民の健康の保持増進に努める。
- 2 看護協会活動推進の啓発及び会員数の増加、会員相互の交流を深める。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 研修会等の開催
- 2) 看護フェスタ in むさしこすぎへの参加
- 3) まちの保健室の開催

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【川崎ナーシング センター】	1) 理事会報告 2) 年間日程表確認 研修役割確認 3) 次回研修準備・支部大会準備 4) 研究まとめ 5) その他	全 11 回	10 名
研 修 会 【同 上】	テーマ：「急変時の看護・初級編」 講 師：聖マリアンナ医科大学病院 診療看護師 原島 祐貴 斎藤 洋平 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 診療看護師 阿部 浩幸	7.28(金)	22 名
	テーマ：「受援力」Web 開催 講 師：神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授 吉田 穂波	9.15(金)	18 名
	テーマ：「急変時の看護・中級編」 講 師：聖マリアンナ医科大学病院 診療看護師 原島 祐貴 林田 牧人 加藤 葵	10.20(金)	10 名
【川崎幸病院 研修ハウス】	テーマ：「新人看護職のための多重課題研修 ～優先順位をつけて thinking～」体験学習（ロールプレイ） 講 師：川崎支部委員	11.25(土)	7 名
	テーマ：「コンフリクトマネジメント」 講 師：学校法人国際医療福祉大学生涯学習センター 看護部門統括責任者・医療人材開発部部长 小見山 智恵子 *先生の都合により中止	1.23(火)	中止
その他 【武蔵溝ノ口駅】	1) 看護フェスタ・in むさしこすぎ	5.14(日)	420 名
その他 【大阪国際会議場】	2) 第 54 回日本看護学会学術集会発表 「A 看護協会支部が新人看護師の多重課題研修を実施する意義と効果」	9.30(土)	6 名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
その他 【パシフィコ横浜】	3) 第25回神奈川県看護学会 ポスター発表「川崎支部研修報告」	12.2(土)	10名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 支部大会・講演会の開催
- 2) 「KANAGAWA 看護だより」支部コーナーを活用し、看護職の相互理解や看護に関する情報を発信する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【川崎ナースング センター】	1) 2022年度支部活動報告、会計報告 2) 2023年度支部活動計画、予算案報告	6.22(木)	40名
講演会 【同上】	テーマ：「ヤングケアラーへの看護支援」 講 師：横浜創英大学 看護学部 精神看護学教授 横山 恵子 NPO 法人こどもびあ代表 坂本 拓		24名
その他	KANAGAWA 看護だより 支部コーナー掲載 VOL.214 2024年1月号 「[受援力] ～頼るスキルの磨き方」		

横浜北支部

支部長 牛丸 良子

I 活動目標

- 1 横浜3支部（横浜北、横浜西、横浜南）で連携し、相互の連携に必要な知識を深め、地域住民の健康保持・増進に貢献する。
- 2 保健医療福祉に関する知識の普及を通して、看護の質向上・会員相互の交流を深める。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 地域連携の充実に向けたため情報共有と研修会を実施する。
- 2) 新採用看護職員の職場適応を促進するための研修会を実施する。
- 3) 地域住民への健康普及活動を行う。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 理事会等の報告・情報交換 2) 研修会の企画・実施・評価 3) 次年度活動計画 4) 審議事項の検討 ※2、3月は中止	全9回 (2、3月中止)	8名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
研 修 会 【神奈川県看護協会】	テーマ：「明日から実践できる災害トリアージの実際」 講 師：横浜労災病院 看護師長補佐・DMAT隊員 村上 秀明	8.29(火)	52名
	<新人フォローアップ研修> テーマ：「自分の素直な気持ちや考えを適切な方法で伝えよう ～コミュニケーション研修でリフレッシュ～」 講 師：東京工芸大学 芸術学部長 教授 大島 武	10.10(火)	42名
	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催>(担当：横浜西支部) テーマ：「地域でACPを推進しよう～病院と地域をつなぐ取り組み～」 講 師：聖隷横浜病院 がん看護専門看護師 根岸 恵	12.26(火)	49名
	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催>(担当：横浜北支部) テーマ：「日本を取り巻く災害の数々～看護師だからできること～」 講 師：横浜労災病院 救命救急センター長・救急科災害医療部部长 中森 知毅	1.26(金)	59名
そ の 他 【まちの保健室】	まちの保健室活動：都筑区民祭り	11.3(金)	400名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 支部活動を通じて情報共有と会員間の相互交流を図る。
- 2) 支部大会、研修会などを通じて入会を促進する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【神奈川県看護協会】	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催>(担当：横浜南支部) 1) 会長挨拶 2) 各支部長報告 2022年度活動報告、2023年度活動計画案 3) 3支部新旧役員紹介	7.10(月)	29名
講 演 会 【同 上】	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催>(担当：横浜南支部) テーマ：「大人の発達障害 ～共に働く私たちにできること～」 講 師：公立大学法人横浜市立大学附属病院 精神看護専門看護師・臨床准教授 渡邊 香織		58名

横浜西支部

支部長 川上 純子

I 活動目標

- 1 横浜3支部（横浜北、横浜西、横浜南）で連携し、相互の連携に必要な知識を深め、地域住民の健康保持・増進に貢献する。
- 2 保健医療福祉に関する知識の普及を通して、看護の質向上・会員相互の交流を深める。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 地域包括ケアシステムの推進につながる研修会を継続し、啓発活動を実施する。
- 2) 看護実践能力向上のための研修会の実施
- 3) 地域住民の健康保持・増進への支援

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 理事会・関連会議等の報告 2) 研修会の企画、運営、評価 3) 次年度事業・予算計画	全10回	8名
研修会 【同上】	テーマ：「高齢者看護 ～認知症ケア～」 講師：国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 認知症看護認定看護師 武藤 三奈	8.3(木)	40名
	<新人フォローアップ研修> テーマ：「高めよう フィジカルアセスメント力 深めよう 仲間同士の交流を」 ～成長を確かめ合って、みんなで乗り越えよう～ 講師：国立病院機構 横浜医療センター 集中ケア認定看護師 小笹 真美	9.8(金)	42名
	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜西支部) テーマ：「地域でACPを推進しよう～病院と地域をつなぐ取り組み～」 講師：聖隷横浜病院 がん看護専門看護師 根岸 恵	12.26(火)	49名
	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜北支部) テーマ：「日本を取り巻く災害の数々 ～看護師だからできること～」 講師：横浜労災病院 救命救急センター長・救急科災害医療部部長 中森 知毅	1.26(金)	59名
その他 【仏向地域ケアプラザ ふくろうカフェ】	まちの保健室活動 介護と看護の連携業務 ※地域住民向け テーマ：「高齢者の熱中症予防対策」講義 講師：横浜保土ヶ谷中央病院 認知症認定看護師 水本 洋子	6.28(木)	15名
その他 【栄区民まつり】	まちの保健室活動 栄区民まつり：自律神経測定・ベジ測定・血管年齢測定 (明治安田生命機器使用)	11.4(土)	測定者 167名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) ホームページや KANAGAWA 看護だより等の広報誌を活用した情報提供及び事業内容の広報
- 2) 支部活動の充実と組織力強化の推進
- 3) 支部大会・研修会等での看護協会未入会者への啓発

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【神奈川県看護協会】	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜南支部) 1) 会長挨拶 2) 各支部長報告 2022 年度活動報告、2023 年度活動計画案 3) 3 支部新旧役員紹介	7.10(月)	29名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
講演会 【同上】	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜南支部) テーマ：「大人の発達障害 ～共に働く私たちにできること～」 講 師：公立大学法人横浜市立大学附属病院 精神看護専門看護師・臨床准教授 渡邊 香織	7.10(月)	58名

横浜南支部

支部長 辻村 陽子

I 活動目標

- 1 横浜3支部（横浜北、横浜西、横浜南）で連携し、相互の連携に必要な知識を深め、地域住民の健康保持・増進に貢献する。
- 2 保健医療福祉に関する知識の普及を通して、看護の質向上・会員相互の交流を深める。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 地域連携の充実に向けてため情報共有と研修会を実施する。
- 2) 看護職員の実践能力向上に向けた研修会を実施する。
- 3) 新採用看護職員の職場適応を促進するための研修会を実施する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 理事会・関連会議等の報告、情報交換 2) 横浜3支部合同役員会の実施 3) 研修会の企画・運営・評価 4) 次年度活動計画(事業内容・予算) 5) 新型コロナウイルス感染症対応に関する情報交換 等	全11回	8名
研修会 【同上】	テーマ：「嚥下機能を知ろう～口から食べることを支援するために～」 講 師：横浜市立大学附属病院 摂食嚥下障害看護特定認定看護師 富井 ルミ ※3年間継続し参加者減少傾向…次年度変更(ニーズ→テーマ検討)	9.14(木)	13名
	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜西支部) テーマ：「地域でACPを推進しよう～病院と地域をつなぐ取り組み～」 講 師：聖隷横浜病院 がん看護専門看護師 根岸 恵	12.26(火)	49名
研修会 【神奈川県看護協会】	<新人フォローアップ研修> テーマ：「自信をもってフィジカルアセスメントできていますか」 ～根拠のある看護のために～ 講 師：横浜市みなと赤十字病院 クリティカルケア認定看護師 佐藤 絵美 ※予定人員枠を大幅超過、会場都合上予約締切り 27名/41名中が非会員→入会案内資料説明・配付	1.18(木)	※41名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
研 修 会 【同 上】	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜北支部) テーマ：「日本を取り巻く災害の数々 ～看護師だからできること～」 講 師：横浜労災病院 救命救急センター長・救急科災害医療部部长 中森 知毅	1. 26 (金)	59 名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 支部活動を通して情報提供と会員間の相互交流を図る。
- 2) 支部大会、研修会などを通じて入会を促進する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【神奈川県看護協会】	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜南支部) 1) 会長挨拶 2) 各支部長報告 2022 年度活動報告、2023 年度活動計画案 3) 3 支部新旧役員紹介	7. 10 (月)	29 名
講 演 会 【同 上】	<横浜北・横浜西・横浜南支部合同開催> (担当：横浜南支部) テーマ：「大人の発達障害 ～共に働く私たちにできること～」 講 師：公立大学法人横浜市立大学附属病院 精神看護専門看護師・臨床准教授 渡邊 香織		58 名

横須賀支部

支部長 伊藤 佳子

I 活動目標

- 1 研修会・講演会を通して、看護職能としての資質向上を図る。
- 2 関連団体と連携協力し、地域住民の健康保持・増進に貢献する。
- 3 公益的事業を展開し、看護協会活動の啓発・普及活動に努める。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 地域包括ケアシステムの構築を推進した講演会、研修会の企画・運営
- 2) 看護・介護実践報告会の開催
- 3) 市民の健康への啓発・普及活動（まちの保健室）

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【産業交流プラザ】 【ウェルシティ市民プラザ】	1) 理事会報告 2) 2023年度事業計画の企画・運営・評価 3) 事業・予算計画 ※8月は書面開催、1月は中止	全12回	9名
研修会 【ウェルシティ市民プラザ】	<新人フォローアップ研修> テーマ：第1部「事例から学ぼう～フィジカルアセスメント～」 講 師：横須賀市立うわまち病院 集中ケア認定看護師 宮間 結衣 テーマ：第2部「ストレスと付き合いながら自分をつくる」 講 師：オフィスナースナレッジ 代表 江口 智子	9.28(木)	26名
	テーマ：「看護職に必要な受援力」 講 師：神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科 教授 吉田 穂波	2.8(木)	29名
その他 【同上】	1) 「看護・介護実践報告会」(演題15題) 講 評：湘南医療大学 保健医療学部 看護学科 教授 渡邊 真理	11.18(土)	68名
	2) まちの保健室活動「ふれあいフェスティバル2023」 横須賀勤労福祉会館：健康相談・血圧測定・血管年齢測定・骨密度測定	6.4(日)	210名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 支部大会を通し、医療・福祉・介護の交流及び看護協会入会促進を図る。
- 2) 会員への情報提供と会員間の相互理解を図る。
- 3) 支部活動機能の充実と組織化を図る。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【ウェルシティ市民プラザ】	1) 2022年度事業・会計報告 2) 2023年度事業計画・予算計画報告 3) 新旧役員紹介	6.20(火)	33名
講演会 【同上】	テーマ：「地域とつなぐキーパーソン これからの看護師の役割」 講 師：まちの診療所つるがおか 地域支援看護師 佐藤 清江		

相模原支部

支部長 阿部 徳子

I 活動目標

- 1 公益目的事業の推進を図る。
- 2 関連団体と連携し、地域社会への社会貢献と看護の普及活動に努める。
- 3 研修会を通して看護職の質の向上及び会員相互の交流に努める。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 看護師等の資質向上を図るための研修会や看護研究発表会等を開催する。
- 2) 相模原市関連団体や相模原市看護部長会と連携し、地域住民の健康維持増進に貢献する。
- 3) 相模原市の災害医療の充実に向け、市総合防災訓練及び救護所訓練、研修会等への参加、協力をを行う。
- 4) 看護フェスティバル及び研修会を通して看護の普及活動を行う。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【ウェルネスさがみはら】	1) 理事会、関連団体等会議報告・情報共有 2) 研修会、講演会、研究発表の企画運営・実施評価	全 12 回	9 名
研修会 【相模原市民会館】	<新人フォローアップ研修> テーマ：「新人看護師のための医療安全と感染対策研修 ～チームで取り組むヒューマンエラー対策と良好なコミュニケーション～」 講 師：独立行政法人国立病院機構 相模原病院 看護師長 感染管理認定看護師 福元 大介	10.24(火)	31 名
記念講演会 シンポジウム 【相模原市民会館】	◆ハイブリッド形式で実施 テーマ：「認知症の患者との関わりで生じるジレンマとどう向き合うか」 ソポジスト：北里大学病院 常務理事 大石 智 ゆとり庵麻溝 管理者 箕輪 真由美 相模原協同病院 副看護師長・認知症認定看護師 鶴沼 めぐみ	9.26(火)	47 名 会場9 名 オンライン 38 名
研究発表会 【相模原協同病院】	◆ハイブリッド形式で実施 1) 看護研究発表会（演題9題） 座 長：相模原看護専門学校 校長 水澤 晴代 国立病院機構 相模原病院 看護部長 田沼 明子 2) 講演会 テーマ：「臨床における看護研究の実践」 講 師：北里大学看護学部 臨床看護学 助教 椿 美智博	1.20(土)	28 名 会場8 名 オンライン 20 名
その他 【ウェルネスさがみはら】	市民まつり さがみはら看護フェスティバル 2023 1日まちの保健室 白衣の思い出記念撮影 感染予防対策の周知他 「看護の心」動画放映	5.13(土)	150 名
	さがみはら健康フェスタ 2023 白衣の思い出記念撮影 看護協会事業の案内・記念品配布 「看護の心」動画放映 15 団体 17 出展	10.21(土)	175 名
その他 【相模総合 補給廠返還地】	九都県市合同防災訓練 146 機関・団体参加 救護所訓練及び災害関連死についてミニレクチャー	9.1(金)	4600 名
その他 【相模原市立相陽中学校】	災害時医療救護訓練 災害看護・トリアージ研修後夜間想定した実践訓練	11.11(土)	27 名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 「看護だより」のコーナーやホームページを活用し、事業内容や会員の活動等の情報を提供する。
- 2) 看護研究発表会や研修会等で非会員の入会促進活動を行い、組織強化を図る
- 3) 会員及び施設間の情報交換・交流を図る

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【ウェルネスさがみはら】	◆ハイブリッド形式で実施 1) 2022 年度活動報告・決算報告 2) 2023 年度事業計画・予算計画報告 3) 新旧役員紹介	6. 27 (火)	59 名 オンライン 59 名
講演会 【同上】	◆ハイブリッド形式で実施 テーマ：「病院防災には何が必要か?!」 ～災害時マニュアルか、災害時 BCP か、両方なのか?～ 講 師：北里大学病院 災害医療対策室看護師長 災害看護専門看護師 梶山 和美		

小田原支部

支部長 小澤 美紀

I 活動目標

- 1 研修会, 講演会等を通して看護の質の向上を図るとともに、地域住民の健康の保持増進に貢献する。
- 2 看護協会事業の啓発活動、及び会員相互の交流を深める。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 研修会、講演会の企画・運営
- 2) 看護研究支援と発表会の開催

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【鶴巻温泉病院他】	1) 研修会企画・運営・評価 2) 理事会等の報告、情報交換 3) 次年度事業・予算計画 等	全 10 回	9 名
研修会 【おだわら総合医療会館他】	テーマ：「事例から学ぶ臨床倫理」 講 師：東海大学医学部 基礎診療学系医療倫理学領域 教授 竹下 啓	7. 15 (土)	52 名
	<新人フォローアップ研修> テーマ：「メンタルヘルス ～しなやかな自分をつくるレジリエンス～」 講 師：オフィスナースナレッジ 代表 江口 智子	10. 21 (土)	60 名
	テーマ：「災害看護の基礎知識と看護実践を学ぶ」 講 師：神奈川県看護協会 危機管理課 課長 加藤 節子 秦野赤十字病院 外来看護師長 桑原 雅恵	11. 18 (土)	45 名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
研究発表会 【おだわら総合医療会館他】	看護研究発表会（演題数：12 演題） 座 長：1. 医療法人厚仁会看護部長 西 典子 2. 小田原市立病院看護部長 佐々木 仁美 講 評：国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科 教授 谷山 牧	1. 20(土)	86 名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 支部大会・講演会の開催
- 2) 看護協会事業の広報と情報提供

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【おだわら総合医療会館】	1) 2022 年度事業報告・決算報告 2) 2023 年度事業計画・予算報告	6. 17(土)	51 名
講演会 【同 上】	テーマ：「患者と家族を支える看護～つなぐ・つなげる～」 講 師：東海大学医学部看護学科家族支援専門看護師 櫻井 大輔 鶴巻温泉病院家族支援専門看護師 栗田 智美 つるかめ訪問看護ステーション秦野所長 山下 勝江		

湘南支部

支部長 山岡 澄代

I 活動目標

- 1 研修会・講演会を通し、看護の質向上を図るとともに、会員相互の交流に努める。
- 2 神奈川県看護協会事業の広報および地域貢献に努める

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 看護師等の資質向上に向けた研修会の企画の開催
- 2) 地域住民に役立つ講演会の開催

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【茅ヶ崎市立病院】	1) 研修会・講演会の企画・実施・評価 2) 理事会報告 3) 事業・予算計画 ※1 月はオンライン会議	全 10 回	9 名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
市民公開講座 【茅ヶ崎市民文化会館】	テーマ：「腸から整えるカラダとココロ」 講 師：株式会社ヤクルト本社 小笠原 信浩	10. 21(土)	看護職 13名 市民 22名
研 修 会 【茅ヶ崎市立病院 および茅ヶ崎市民文化会館 大会議室】	<新人フォローアップ研修> テーマ：「新人看護師のメンタルヘルス ～自律神経を整え、仲間と一緒にレジリエンスを高めよう～」 講 師：一般社団法人日本プロセスワークセンター ファカルティ 臨床心理士/公認心理師 佐野 浩子	12. 16(土)	13名
	テーマ：「患者さんの人生に寄りそった意思決定支援 ～ナラティブアプローチ～」 講 師：琉球大学病院 地域国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展	2. 17(土)	53名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 神奈川県看護協会および支部における事業内容や活動等の情報を提供する。
- 2) 支部大会・研修会等を通して協会活動を広報し、非会員の入会を促進する

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【茅ヶ崎市立病院】	◆ハイブリット形式で実施 1) 2022年度活動報告・決算報告 2) 2023年度活動計画・予算案 3) 新旧役員引継ぎ	6. 17(土)	35名
講 演 会 【同 上】	テーマ：「持続可能なキャリアを考える～この先の看護職の可能性」 講 師：東京医療保健大学 副学長 坂本 すが		

県央支部

支部長 吉村 由紀

I 活動目標

- 1 研修会、看護研究発表会を通じ、看護の質向上および会員相互の交流を深める。
- 2 保健・医療・福祉に関する知識の普及活動を行い、地域住民の健康保持、増進に寄与する。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 看護実践能力向上のための研修会の開催
- 2) 看護研究発表会の開催
- 3) まちの保健室の開催

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【アミューあつぎ】	1) 理事会、その他会議報告 2) 看護研修会・研究発表会・まちの保健室の企画・運営・評価	全 12 回	各 9 名
研 修 会 【神奈川工科大学 〒エクステンションセンター】	<新人フォローアップ研修> テーマ：「ケースレポートの書き方」 講 師：松陰大学看護学部 教授 渡部 月子	10.14(木)	24 名
	テーマ：「ユマニチュード® 認知症の方への援助技法」 講 師：一般社団法人ユマニチュード学会ユマニチュード認定 エグゼクティブインストラクター 盛 真知子	1.11(木)	47 名
研究発表 【同 上】	看護研究発表会（演題 5 題） 講 評：神奈川工科大学 健康医療科学部看護学科 成人・老年看護学 教授 金子 直美 座 長：厚木市立病院 副看護部長 須崎 和恵	9.7(木)	26 名
その他 【厚木中央公園】	まちの保健室 1) 血管年齢測定、ベジチェック、健康相談 2) 子供白衣体験	11.10(木)	健康測定 249 名 健康相談 52 名 白衣体験 31 名

Ⅲ 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 支部大会および講演会
- 2) ホームページや広報誌などを通して、事業内容や活動の情報を提供する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
支部大会 【神奈川工科大学 〒エクステンションセンター】	1) 2022 年度事業報告および会計報告 2) 2023 年度事業計画および予算報告 3) 新旧委員紹介	6.22(木)	32 名
	講 演 会 【同 上】		
そ の 他	KANAGAWA 看護だより 支部コーナー掲載 Vol.215 号 2024 年 3 月号 「会員向け研修会/地域住民の健康保持増進事業まちの保健室の実施」		

2023 年度

協会事業研修報告

【教育研修：看護実践能力】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
看護の日常から倫理の扉を開く～対話から始まる看護倫理～	オンライン	7/21	51	43
フィジカルアセスメントを学ぼう ～明日から実践できる気づき・技術とその根拠～①	集合	6/13	63	49
フィジカルアセスメントを学ぼう ～明日から実践できる気づき・技術とその根拠～②	集合	6/19	38	34
感染防止対策の基本～私ができる感染予防～	集合	9/8	46	36
リスク感性を磨こう！ ～明日から実践できるベッドサイドの安全対策～	集合	9/1	49	44
事例から学ぼう褥瘡予防とケアの実際①	集合	7/3	94	84
事例から学ぼう褥瘡予防とケアの実際②	集合	11/20	61	51
地域包括ケアにつなげる入退院支援～生活者としてその人を見る～①	オンライン	6/26	81	71
地域包括ケアにつなげる入退院支援～生活者としてその人を見る～②	オンライン	2/15	39	33
いま知っておきたい！がん看護の基本	集合	10/4	45	37
トラブルを防ぐストーマケア～漏れない！取れない！困らない！～	集合	9/29	75	67
「食べる」を支える ～摂食嚥下障害看護のエキスパートから学ぶ誤嚥性肺炎の予防～	集合	10/16	77	72
チームで働くために必要なコミュニケーション	集合	9/4	38	30
実践に活かす糖尿病の最新知識～糖尿病患者のセルフケア支援～	オンライン	12/21	48	35
もっと知りたい周術期管理～外来・病棟・手術室・地域まで～	オンライン	12/18	51	45
慢性心不全患者の看護～疾患の理解からセルフケア支援まで～	集合	12/20	52	41
急変の前兆を見逃さない！ 先輩ナースのためのフィジカルアセスメント	オンライン	10/12	80	71
高齢者の人生最終段階における意思決定支援 ～患者・家族の ACP～	集合	12/7, 8	80	72
《NPO 法人日本 ACLS 協会 共催研修》 AHA BLS プロバイダーコース～一次救命処置～①	集合	11/2	19	19
《NPO 法人日本 ACLS 協会 共催研修》 AHA BLS プロバイダーコース～一次救命処置～②	集合	11/14	20	20
《NPO 法人日本 ACLS 協会 共催研修》 AHA PEARS プロバイダーコース～乳児・小児初期評価～	集合	1/13	16	15
《JNA 収録 DVD 研修》認知症高齢者の看護実践に必要な知識①	オンライン	8/3, 4	95	90
《JNA 収録 DVD 研修》認知症高齢者の看護実践に必要な知識②	オンライン	9/11, 12	101	92
《JNA 収録 DVD 研修》認知症高齢者の看護実践に必要な知識③	オンライン	11/9, 10	64	60
高齢者支援と認知症患者の看護①	集合	11/7, 8	56	52
高齢者支援と認知症患者の看護②	集合	1/30, 31	65	59
チームで取り組む倫理的課題～立ち止まり、語り合う倫理～	集合	11/24	54	46
地域包括ケアにおける連携と協働 ～シンポジウムをとおして多施設・多職種との連携を考える～	集合	12/15	51	44
糖尿病患者のフットケア	オンライン 集合	12/21 12/25, 26	74	70

【教育研修：組織的役割遂行能力／自己教育・研究能力】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
やってみよう！看護研究～現場で取り組むはじめての一步～	集合	2/16, 19	33	28
看護現場で役立つ 小論文・レポート・報告書の書き方	オンライン	11/17	64	58
実地指導者研修Ⅰ～はじめての新人教育～＜神奈川県委託事業＞	集合	7/6, 7	72	67
実地指導者研修Ⅱ ～新人教育に活かそう！リフレクション～＜神奈川県委託事業＞	集合	9/21	53	41
実地指導者研修Ⅲ ～教育に活かそう！コーチング～＜神奈川県委託事業＞	集合	7/28	53	45
笑顔が増えれば職場が変わる！ ～相手とわたしのためのアンガーマネジメント～①	集合	8/5	74	57
笑顔が増えれば職場が変わる！ ～相手とわたしのためのアンガーマネジメント～②	集合	2/3	38	33
看護学生とともに育つ臨地実習指導	集合	6/6	78	69
感染リンクナースのための感染管理①	オンライン	7/24, 25	59	56
感染リンクナースのための感染管理②	集合	1/15, 16	32	31
苦手克服！ナースのためのExcel 講座とプレゼンテーション	集合	10/30	68	56
チーム運営に必要なリーダーシップ①	集合	10/23	57	48
チーム運営に必要なリーダーシップ②	集合	1/10	72	64
イキイキと働き続けるために～強みを引き出すアプローチ～①	集合	9/5	53	48
イキイキと働き続けるために～強みを引き出すアプローチ～②	集合	1/22	35	30
明日から実践！チームで育てる安全文化 ～インシデント分析から安全対策の取り組みまで～	集合	10/19, 20	57	51
看護記録の質向上を目指して～形式監査・質監査～	オンライン	6/9	70	63
教育担当者研修Ⅰ ～部署の教育を考えよう！経験から学ぶことのできる部署づくり～	集合	9/14	71	59
教育担当者研修Ⅱ～院内の教育を考えよう！教育プログラムの立案・ 運営・評価～＜神奈川県委託事業＞	集合	2/8, 9	63	52
主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識①	集合	7/11, 12	90	82
主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識②	集合	2/1, 2	77	69
主任看護師が取り組む問題解決①	集合	6/29	69	61
主任看護師が取り組む問題解決②	集合	2/20	74	63
看護師長に求められる看護管理 ～現場を動かすマネジメント～＜神奈川県委託事業＞	集合	8/24	57	47
自部署の強みを引き出すデータ活用	オンライン	9/25	77	69
《JNA 収録研修》看護補助者の活用推進のための看護管理者研修①	オンライン	6/8	136	133
《JNA 収録研修》看護補助者の活用推進のための看護管理者研修②	オンライン	7/13	95	92
《JNA 収録研修》看護補助者の活用推進のための看護管理者研修③	オンデマンド オンライン	オンデマンド 7/14～8/7 演習 8/22	66	62
看護管理者に求められる意思決定 ～語ろう倫理的ジレンマ～＜神奈川県委託事業＞	集合	10/6	19	19
看護管理能力を高めよう～看護管理者のコンピテンシー・モデルを活用して～＜神奈川県委託事業＞	集合	10/21	43	35

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
病院看護管理者が先を読み考える ～診療報酬・介護報酬の同時改定を控えて～	オンライン	2/6	106	90

【医療安全・災害看護・感染症対策研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
医療安全管理者養成研修	eラーニング 集合	eラーニング 11/1～1/31 集合 2/11	116	115
医療安全管理実務者フォローアップ研修	集合	12/19	47	44
医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修	集合	8/9	38	38
看護管理者のための感染予防・管理研修	集合	8/6	21	19
災害看護マネジメント研修	集合	6/2	77	72
医療安全講演会	ハイブリッド	11/29	125	119

【医療安全・災害看護・感染症対策委託研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
JNA 委託研修 災害支援ナース養成研修会①②	eラーニング 集合	①eラーニング 10/2～11/30 集合 12/23.24 ②eラーニング 11/1～12/31 集合 1/20.21	①66 ②84	①40 ②39
横浜市委託研修 横浜市災害支援ナース登録推進研修	集合	10/8	46	31
横浜市委託研修 横浜市災害支援ナースフォローアップ研修	集合	1/28	74	72

【地域看護研修・介護保険施設等看護研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
訪問看護ステーション管理者研修①②③	ハイブリッド	①4/22 ②5/20 ③ 6/3	138	130
訪問看護現任者研修①②③④	ハイブリッド	① 7/22 ②12/16 ③ 1/20 ④ 2/17	283	238
訪問看護現任者研修⑤ 高齢者の終末期看護研修(ELNEC-JG)	集合	2/3, 4	51	45
精神科訪問看護基本療養費算定研修会	ハイブリッド	6/17～7/8 (3日間)	54	47

【地域看護研修・介護保険施設等看護委託研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
訪問看護師養成講習会 (eラーニング)	eラーニング 集合 実習	5/31～11/22 (計12日間)	58	53

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
訪問看護入門研修	集合 実習	①6/7, 8 ②9/13, 14 ③1/17, 18 ④7/19, 20 ⑤11/15, 16 (各2日間)	219	170
地域連携のための相互研修会	集合 実習	①7/26～9/27 ②1/11～2/29 (各3日間)	123	119
小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会	集合 ハイブリッド 実習	8/23～10/27 (計11日間)	94	76
神奈川県委託研修 重度重複障がい者等支援看護師養成研修(現任者対象)	集合	①②11/11	148	77
神奈川県委託研修 重度重複障がい者等支援看護師養成研修(看護学生対象)	集合 (出張)	① 5/2 ②9/19	611	611
神奈川県委託研修 介護保険施設等看護研修Ⅰ(基礎レベル)	わらわ・集合	5/24～6/28	68	65
		公開講座Ⅰ5/24	19	18
		公開講座Ⅱ6/22	15	14
神奈川県委託研修 介護保険施設等看護研修Ⅱ(中堅レベル)	わらわ・集合	9/26～10/11	64	62
神奈川県委託研修 介護保険施設等看護研修Ⅲ(管理レベル)	わらわ・集合	12/6～12/23	53	47

【ナースセンター事業研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
〈キャリア継続支援研修〉 50歳からのキャリアの再構築 ～プラチナ世代の「働く」を準備しよう～	集合	7/4	80	66
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会①(午前) 採血	集合	5/30	11	10
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会②(午後) 採血	集合	5/30	4	3
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会③(午前) 採血	集合	6/20	8	6
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会④(午後) 採血	集合	6/20	1	1
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会⑤(午前) 採血	集合	7/14	3	2
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会⑥(午後) 採血	集合	7/14	2	2
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会⑦(午前) 採血	集合	9/7	9	6
〈職場定着支援研修〉 就職定着自己学習会⑧(午後) 採血	集合	9/7	4	2
〈再就業支援研修〉 復職支援研修① 現場で役立つ感染対策の知識と技術	集合	9/28	54	41
〈再就業支援研修〉 復職支援研修② 急変時のフィジカルアセスメントと救急蘇生法	集合	11/21	50	43
〈再就業支援研修〉 復職支援研修③ 安全に行う点滴管理と採血の技術	集合	1/23	84	56
〈再就業支援研修〉 復職支援研修④(追加) 採血の看護技術学習会	集合	2/22	11	9

【社会経済福祉委員会研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
ヘルシーワークプレイスを目指して「看護管理者がイキイキ働き続けるための労務管理」	オンライン	11/18	61	49

【准看護師検討委員会研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
フットケア実践に活かせるケアの基本ー/進学支援会	集合	7/7	25	23
怒りとの付き合い方/アサーショントレーニング	集合	11/25	19	13

【その他の研修・教育支援】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
がんばれ！新人ナース!!	集合	5/24	661	655
小規模施設に勤務する看護職員研修 フィジカルアセスメントの基礎 ～新人看護師～	集合	5/26	64	61
小規模施設に勤務する看護職員研修 【キャリア支援Ⅰ～中堅看護師～】	オンライン・集合	全8日間	25	24
小規模施設に勤務する看護職員研修 【キャリア支援Ⅱ～看護管理者～】	集合	全8日間	20	20
看護研究推進支援事業		6月～2月	3	3
次年度研修事業(案)説明会	オンライン	2/27	83	68 (アカウント数)
施設オープンセミナー	各施設による開催			<協力施設> 23施設 <研修数> 延162研修 (うち13研修中止) <参加人数> 延1,270人

【トピックス研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
看護基礎教育を考える会	集合	9/28	50	44
外来における在宅療養支援能力向上のための研修	eラーニング 集合	1/27	55	43

【横浜市委託事業 横浜市看護職員フォローアップ研修】

テーマ	開催方法	開催日	応募者	受講者
再確認しよう フィジカルアセスメント	集合	10/3	12	10
看護職としての対話による共有の場づくり ～あなたにとってのありたい姿を大切にしていますか～	集合	11/16	9	8
「生きる・生きていく・生きた」を支える地域看護を学ぶ	集合	12/13	10	9

認定教育課程事業

● ファーストレベル

期間：2023年5月12日(金)～2023年8月31日(木) 27日間(週2～3日)

定員：70名

	応募者数	採用者数	受講者数	修了者数
全科目履修者	104	76	74	74
科目履修者	0	0	0	0
合計	104	76	74	74

教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケア システム論 I	社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規 	15
	保健医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療福祉制度の体系 ・地域包括ケアシステム ・地域共生社会 	
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種との理解 ・看護の社会的責務と業務基準 ・看護関連法規 ・倫理綱領 ・看護業務基準 	
組織管理論 I	組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> ・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識 ・人間関係論 	26
	看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援 	
人材管理 I	労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・労働法規 ・就業規則 ・健康管理(メンタルヘルスを含む) ・雇用形態 ・勤務体制 ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止 	30
	看護チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・チームマネジメント ・コミュニケーション ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・ファシリテーション ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者への活用 	
	人材育成の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論 ・人材育成の方法 	

資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済効果 	15
	看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー) ・看護管理に必要な情報の収集と活用方法 	
質管理 I	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの基本概念 ・看護サービスの安全管理 ・看護サービスと記録 ・看護サービスの質評価と改善 	15
統合演習 I	演習	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対策を立案する (発表) 	15
合 計			116
特別講義	レポートの書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートとは何か ・レポートの構成とその要素 ・推敲と提出 	3
	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション ・聞き手の要望を踏まえて、伝えたいことを表現する 	6

● セカンドレベル

期間：2023年10月6日(金)～2024年2月29日(木) 39日間(週3～4日)

定員：45名

	応募者数	採用者数	受講者数	修了者数
全科目履修者	41	41	39	39
科目履修者	0	0	0	0
合 計	41	41	39	39

教科目	単 元	教 育 内 容	時 間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費(財源)の構造と推移 	15
	保健医療福祉サービスの現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療サービスの提供内容の実際 病院 看護小規模多機能型居宅介護 訪問看護ステーションなど 	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種によるチームケア提供の実際と課題 	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	<ul style="list-style-type: none"> ・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定 	30
	看護管理における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意決定 	
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 	45

教科目	単 元	教 育 内 容	時 間
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応 	
	多職種チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・人材資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成 	
	人材を育てるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア開発支援 ・人材育成計画 	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備 	15
	看護管理における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の評価・改善のための情報活用 	
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	<ul style="list-style-type: none"> ・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント クオリティマネジメントにおける情報の活用 方法・文献の読み方 	30
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策 	
統合演習Ⅱ	演習	<ul style="list-style-type: none"> ・自部署について、組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する ・改善計画書の立案の仕方 ・グループ学習 	42
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携を理解するための他施設実習を行う 	6
合 計			183
特別講義	レポート・論文の書き方	レポート・論文の構成法	3
特別講演	生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> ・生活と環境 ・水が育む宝物「自然」の魅力 ・プラスチック化する地球海洋 	3

● フォローアップ研修

テーマ	開催日	対象者	応募者	受講者
2022年度修了者 セカンドレベルフォローアップ研修	9/15	50	45	42
2023年度修了者 ファーストレベルフォローアップ研修	3/2	74	55	51
ブラッシュアップ研修	7/5	-	42	39
	9/4	-	22	17
	2/8	-	22	17

常任委員会活動報告

推薦委員会

委員長 程川 郁子

I 活動目標

- 公益社団法人神奈川県看護協会定款第 25 条に基づき、2024 年度通常総会で任期満了になる役員について、看護協会活動を理解し、その任務を遂行できる人材を選出する。

II 法人管理事業

1 活動内容

1) 2024 年度改選役員の推薦

- 推薦および立候補の呼びかけ
- 協会活動を推進するためにふさわしい役員の推薦

推薦基準：神奈川県看護協会の目的に沿って、組織を強化発展させるよう実践できる人
会員歴が 3 年以上の人
会員の実情をよく知り、定められた会議に出席して、それを反映できる人
公益社団法人神奈川県看護協会定款第 21 条に規定する役員の欠格事由に該当しない人

- 候補者名簿の作成及び会員への提示

2) 総会時の選挙に関する活動

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 2024 年度改選役員の推薦方法の検討および立候補の呼びかけ 2) 2024 年度改選役員候補者の確認・推薦 3) 2024 年度改選役員候補者名簿の作成及び会長への提出 4) 2024 年度改選役員候補者名簿の会員への提示	全 4 回	8 名
定例理事会	2024 年度改選役員の推薦及び立候補についての説明	12.9(金)	

社会経済福祉委員会

委員長 門田 純子

I 活動目標

- 健康で安全に働き続けられる労働環境についての情報や学習の機会を提供する。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 労働条件や労働環境についての情報収集及び情報提供をする。
- 看護職の働き方改革の推進事業について学ぶ機会を提供する。
- 医療現場における具体的事例とその対応について学ぶ機会を提供する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 研修会の企画・運営・評価 2) 次年度事業の計画検討、予算計画	全10回 (5月休会)	8名
調査・研究	1) 看護研究 看護管理者が学ぶ労務管理の研修アンケート結果から、看護管理者が「健康で安全な職場づくり」のための労務環境改善の要素を明らかにする。 ※ 対象研修：2021年～2022年度 4回実施 ※ アンケート回答 158件		
研修会	研修・講演会等の実績については、P.53【社会経済福祉委員会研修】を参照		

教育研修委員会

委員長 折内 奈津江

I 活動目標

- 1 社会のニーズに応じた看護職の教育研修の充実を図る。
- 2 専門職としての知識・技術を高め、主体性をもった看護が展開できる能力を養うため、看護職の継続教育を支援する。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 2023年度教育研修の運営と評価
- 2) 2024年度教育研修の企画
- 3) 教育研修委員会定例会の開催
- 4) 教育研修委員の研修会開催

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
研修運営 【神奈川県看護協会】	1) 教育研修の開催（延60研修・74.5日間、総定員数4,489人） 2) 各研修運営に関わる委員派遣回数（延71.5日間、115名） 教育研修の開催実績は、pp.49 - 53【教育研修】を参照	延71.5日間	延委員数 115名
企画会議 【同上】	2024年度教育研修の企画（69研修・79日間を予定） 開催方法別内訳：集合研修43／オンライン研修14／ハイブリッド研修2／オンデマンド研修1／オンデマンド研修と集合研修6／オンデマンド研修とオンライン研修3 看護実践能力による内訳：専門的・倫理的・法的な実践2／臨床実践能力29／リーダーシップとマネジメント16／専門性の開発能力22	全4回 (集合)	委員21名 事務局6名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【同上】	1) 教育研修の実施評価（研修評価、および運営評価） 2) 各研修の応募倍率の共有、および臨床現場の現状の意見交換 3) 教育研修評価に関わる「研修評価表」の評価 4) 教育研修委員会研修の企画・運営他 5) その他、教育研修委員会に関わること	全8回 (集合)	委員21名 事務局5名
委員会研修 【同上】	テーマ：教育研修企画に活かそう！「看護師に求められる能力」を 講師：医療法人社団真養会 法人本部 看護・介護統括局長 経営企画部 人材育成部長 塩田 美佐代	9.16(土) 集合開催	委員18名 事務局5名

広報出版委員会

委員長 箕輪 有美子

I 活動目標

- 1 広報誌発行を通じて、看護協会の活動を看護職及び県民に周知し、看護への理解を深めてもらう。
- 2 看護職及び県民の視点に立ち、健康増進やニーズにあった新しい情報を提供する。
- 3 新規会員獲得のために会員にとって有益な情報を発信する。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 広報誌「KANAGAWA 看護だより」の企画・編集・発行
 - (1) 県民の健康増進を図ると同時に、看護への理解を促進する企画の立案
 - (2) 協会が関わる行事やイベントの取材と原稿執筆、編集
 - (3) 広報誌「KANAGAWA 看護だより」の発行

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	広報誌「KANAGAWA 看護だより」の企画・編集	全12回	10名
広報誌発行	1) 発行実績 210号(2023. 5月) 34,000部 / 211号(2023. 7月) 35,400部 212号(2023. 9月) 35,200部 / 213号(2023. 11月) 35,800部 214号(2024. 1月) 30,200部 / 215号(2024. 3月) 29,000部	年6回	
取材先	(1) 看護フェスティバル2023(新都市プラザ) (2) 通常総会 (4) かながわ訪問看護フェスティバル(県総合医療会館7階) (3) ビッグレスキュー神奈川(大井町) (5) 第25回 神奈川看護学会(パシフィコ横浜)	5.6(土) 6.16(金) 10.7(土) 10.15(日) 12.2(土)	委員1名 委員1名 委員1名 委員1名 委員2名

III 会員支援事業

1 活動内容

- 1) 会員獲得に向けて、会員サービスの周知

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
会員へのPR	会員読者「お年玉プレゼント」の企画、掲載、募集、抽選 当選者61名への賞品の発送等	看護だより214号 1月号	825名

業務委員会

委員長 堀尾 美穂

I 活動目標

- 2040年の超高齢社会に向けた地域連携を考える。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 地域での包括的な支援、サービス提供体制の構築を目指す。
- 県内施設のACPの現状を把握し、地域連携強化のため、その活動を啓蒙する。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 協会訪問看護ステーションへの聞き取り調査 2) 聞き取り調査の情報共有と看護だよりへの掲載内容の検討 3) 看護補助者の現場での現状について情報収集・意見交換 4) 看護補助者の教育についての調査内容について検討 5) 看護補助者の教育体制についてアンケート内容検討	全12回	8名
その他	KANAGAWA 看護だより vol.213 2023年11月号 委員会報告掲載 「在宅移行時に必要な情報は何か」		

会員委員会

委員長 野村 智子

I 活動目標

入会率50%以上を達成し、維持する。

- 効果的な戦略を実施し、新規入会者を増やし、退会者を減少させる。
- 看護協会入会・活動の意義を認識できるようなPR活動を行う。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 入会状況の分析・評価をし、効果的な入会促進を検討する。
- 交流会を通し、職能団体加入の必要性を認識してもらい、入会促進につなげる。
- 県内医療機関等への入会促進PR活動をする。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 会員数の報告 2) 2年目ナース交流会の企画・開催 3) まちの保健室の企画・開催	全6回	8名
交流会 【神奈川県看護協会】	2年目ナースの交流会 「日々の思いを語り合おう ～明日からの自分のために～」	11.9(木)	35名
その他 【神奈川県看護協会】	まちの保健室 健康機器測定（骨密度測定、血管年齢測定、手首式血圧）、相談 (健康、服薬)	1.18(木)	32名

医療安全対策委員会

委員長 三上 久美子

I 活動目標

- 1 県下の医療・看護、介護サービス提供の場において、医療安全行動の情報提供と意識啓発を行うとともに、質を担保した安全行動が実施できるよう支援する。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 医療安全研修の支援
- 2) 医療安全講演会の支援
- 3) 県内の医療施設、介護福祉施設、居住等における医療・看護・介護安全対策に関する実施状況の把握
- 4) 医療・看護、介護職に向けた医療安全に関する情報発信

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 医療安全全般に関する情報交換と課題の確認 2) 医療安全情報のテーマの選定・情報収集 3) 医療安全ネットワーク交流会との情報交換・連携 4) 医療安全情報の企画・作成 1) 5) 医療安全研修、医療安全講演会の企画支援	全9回	8名
医療安全情報発行	発行実績 1) No. 39 『『確認行為』に携わる看護師』 2024年2月発行 2) No. 40 「2023年に発信された安全情報」 2024年3月発行		
施設見学	2023年12月14日(木) 13:00～16:00 京浜急行電鉄株式会社 鉄道本部 安全推進室	12.14(木)	8名

災害救護対策委員会

委員長 馬野 由紀

I 活動目標

- 1 看護職並びに県民に向けて災害に関する知識・技術の普及・啓発を図る。
- 2 「災害支援ナース」制度の周知を図るとともに、その資質の向上に努め、登録者の増加を図る。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 災害看護研修の支援
- 2) 災害支援ナースの育成・登録推進
- 3) 看護職に向け災害看護・医療に関する情報発信
- 4) 県民に向け防災・減災に関する情報発信

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 県民対象の「防災出前講座」 地域に応じた各出前講座の内容検討と資料作成 2) ビッグレスキューかながわ：展示内容等の検討 3) 各イベントでの啓蒙活動 かながわ看護フェスティバル・ビッグレスキューかながわ等 4) 防災出前講座の実施 5) 看護研究 研究計画書作成・研究実施	全 11 回	9 名
その他	1) ビッグレスキューかながわ：展示及びデモンストレーション 2) 出前講座 (1) 中区訪問看護ステーション (2) 横浜市青葉区一心会（自治会） (3) 茅ヶ崎市香川地区民生委員・児童委員協議会 (4) 藤沢市鵜沼東及び南地区民生委員・児童委員協議会 3) チラシ配布 委員会作成チラシを配布 1) かながわ看護フェスティバル・ビッグレスキューかながわ 2) 出前講座 3) ぼうさいこくたい 2023 4) 川崎市看護協会の依頼で協会へ送付	10. 15(日) 6. 27(火) 8. 31(木) 1. 16(火) 1. 16(火)	 49 名 18 名 29 名 48 名

神奈川看護学会運営委員会

委員長 門根 道枝

I 活動目標

- 1 看護実践のための新たな発想と活力が得られる学会を目指し、その企画・運営を図る。
- 2 県内の看護職が研究発表を通して交流できる場となる学会運営を行う。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 神奈川看護学会の企画
- 2) 発表演題の選考
- 3) 神奈川看護学会の運営と開催
- 4) 看護研究奨励賞の選考

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 第25回神奈川看護学会の企画・運営に関する検討、評価 2) 第26回神奈川看護学会の企画に関する検討	全4回	委員11名 事務局7名
演題査読会議 【神奈川県看護協会】	1) 演題査読・発表演題の審査 (応募52演題 採択40演題 発表40演題)	全1回	委員11名 事務局5名
看護研究奨励賞選考会議 【神奈川県看護協会】	1) 看護研究奨励賞の選考 (特別奨励賞1演題 奨励賞3演題)	全1回	委員9名 事務局5名
学会 【パシフィコ横浜】	第25回神奈川看護学会	12.2(土)	541名

准看護師教育検討委員会

委員長 櫻田 薫

I 活動目標

- 1 准看護師教育に関する現状の把握
- 2 准看護師の質向上・スキルアップへの支援

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 准看護師の質向上のための研修の企画・運営・評価
- 2) 准看護師の進学支援に向けた、看護師養成関連機関との情報交換
- 3) 准看護師への進学支援と情報の発信

2 活動計画

- 1) 定例会：年3回
- 2) 研修会：年2回、延定員120名

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 研修の企画・運営・評価 2) 次年度事業の計画の検討 3) 次年度研修会の企画	全3回	6名
研修会	研修・講演会等の実績については、P.53【准看護師教育検討委員会研修】を参照		

会議活動報告

財政会議

議長 長場 直子

I 活動目標

- 1 予算の執行状況及び決算内容について検証することにより、適正かつ安定した財政運営の確保に努める。

II 法人管理事業

1 活動内容

- 1) 予算の編成
- 2) 中長期の視点に立った予算編成の必要性について
- 3) その他財務運営に関すること

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	1) 2023 年度予算の執行状況について 2) 2024 年度予算の編成について 3) 協会財政悪化への対応策について 4) 財政安定化に向けた特定資産の活用について 5) 新しい資本主義の実現に向けた公益法人制度改革について 6) 2023 年度執行抑制額について	11.16(水)	4名

看護研究倫理審査会

委員長 長野 広敬

I 活動目標

- 1 本会の会員が行う、人を対象とした看護研究が本会の定めた審査基準に適合しているか否かに関し、倫理的観点から審査する。

II 法人管理事業

1 活動内容

- 1) 提出された看護研究の内容について、基準に基づき審査し、適切な看護研究を確保すると共に、看護の質の保証、研究対象者の権利擁護、研究者の支援を図る。

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
審査会 【神奈川県看護協会】	第1回 1) 公益社団法人神奈川県看護協会看護研究倫理審査委員会 開催 審査題数：6題	8.3(木)	委員6名 事務局1名

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
審査会 【神奈川県看護協会】	第2回 1) 公益社団法人神奈川県看護協会看護研究倫理審査委員会 開催 審査題数：7題	10.12(木)	委員7名 事務局2名
検討会 【神奈川県看護協会】	公益社団法人神奈川県看護協会看護研究倫理審査検討会 開催 要綱・申請書類改訂について意見交換	2.22(木)	委員3名 事務局1名

認定看護管理者教育運営会議

議長 高橋 恵

I 活動目標

- 1 認定看護管理者教育課程の教育理念である「多様なヘルスケアを持つ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い看護サービスを提供することをめざし、看護管理者の資質と看護水準の維持向上のために、教育を通して保健医療福祉に貢献する」の達成に向け活動する。

II 公益目的事業

1 活動内容

- 1) 認定看護管理者教育課程のカリキュラム検討及び実施後の評価
- 2) 認定看護管理者教育課程受講者の審査
- 3) 認定看護管理者教育課程受講者の修了審査
- 4) その他の必要事項の検討

2 活動の実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
定例会 【神奈川県看護協会】	第1回 ※オンライン開催 1) 2022年度ファーストレベルフォローアップ研修報告 2) 2023年度ファーストレベル経過報告 3) 2023年度セカンドレベル受講者選考と2次募集について 4) 2023年度認定看護管理者ブラッシュアップ研修について	6.28(水)	10名
	第2回 ※オンライン開催 1) 2023年度ファーストレベル評価 2) 2023年度ファーストレベル修了審査 3) 2023年度セカンドレベル公開講座について 4) 2023年度認定看護管理者ブラッシュアップ研修報告	8.22(火)	9名
	第3回 ※オンライン開催 1) 2023年度セカンドレベル評価 2) 2023年度セカンドレベル公開講座評価 3) 2023年度セカンドレベルフォローアップ研修評価 (対象：2022年度修了者) 4) 2023年度セカンドレベル修了審査 5) 2024年度ファーストレベル受講者選考	2.20(火)	8名

ナースセンター事業及び 厚生労働省許可看護師等無料職業紹介所事業報告

神奈川県ナースセンター 戸田 法子

ナースセンターは、看護師等の人材確保の促進に関する法律に基づき、就業促進及び就業継続のための研修事業、看護師等無料職業紹介事業、離職看護師等の届出制度の支援事業、訪問看護の支援事業、「看護の心」普及啓発事業を実施している。

事 業	実 施 結 果																																									
I 看護師等確保対策事業 I-1 看護職員の確保を図るための事業	1) 看護師等無料職業紹介 数値は中央ナースセンターの統計資料より作成 2023年4月～2025年3月実績																																									
	(1) 施設別でみる求人状況 (単位：人)																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施設別</th> <th>計</th> <th>病 院</th> <th>診 療 所</th> <th>訪問看護 ステーション</th> <th>その他、 社会福祉施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効求人数</td> <td style="text-align: center;">6,281</td> <td style="text-align: center;">2,051</td> <td style="text-align: center;">632</td> <td style="text-align: center;">961</td> <td style="text-align: center;">2,637</td> </tr> <tr> <td>(前年度)</td> <td style="text-align: center;">6,388</td> <td style="text-align: center;">1,969</td> <td style="text-align: center;">910</td> <td style="text-align: center;">951</td> <td style="text-align: center;">2,558</td> </tr> </tbody> </table>	施設別	計	病 院	診 療 所	訪問看護 ステーション	その他、 社会福祉施設	有効求人数	6,281	2,051	632	961	2,637	(前年度)	6,388	1,969	910	951	2,558																							
	施設別	計	病 院	診 療 所	訪問看護 ステーション	その他、 社会福祉施設																																				
	有効求人数	6,281	2,051	632	961	2,637																																				
	(前年度)	6,388	1,969	910	951	2,558																																				
	(2) 地域別でみる求人状況 (単位：人)																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>計</th> <th>横 浜</th> <th>川 崎</th> <th>横 須 賀</th> <th>小 田 原</th> <th>県 央</th> <th>湘 南</th> <th>相 模 原</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効求人数</td> <td style="text-align: center;">6,281</td> <td style="text-align: center;">2,878</td> <td style="text-align: center;">814</td> <td style="text-align: center;">446</td> <td style="text-align: center;">296</td> <td style="text-align: center;">565</td> <td style="text-align: center;">666</td> <td style="text-align: center;">616</td> </tr> <tr> <td>(前年度)</td> <td style="text-align: center;">6,388</td> <td style="text-align: center;">3,048</td> <td style="text-align: center;">883</td> <td style="text-align: center;">457</td> <td style="text-align: center;">319</td> <td style="text-align: center;">541</td> <td style="text-align: center;">599</td> <td style="text-align: center;">541</td> </tr> </tbody> </table>	地 域	計	横 浜	川 崎	横 須 賀	小 田 原	県 央	湘 南	相 模 原	有効求人数	6,281	2,878	814	446	296	565	666	616	(前年度)	6,388	3,048	883	457	319	541	599	541														
	地 域	計	横 浜	川 崎	横 須 賀	小 田 原	県 央	湘 南	相 模 原																																	
	有効求人数	6,281	2,878	814	446	296	565	666	616																																	
(前年度)	6,388	3,048	883	457	319	541	599	541																																		
(3) 職種別でみる求職者状況 (単位：人)																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>資格別</th> <th>計</th> <th>保 健 師</th> <th>助 産 師</th> <th>看 護 師</th> <th>准 看 護 師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効求職者数</td> <td style="text-align: center;">3,247</td> <td style="text-align: center;">430</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">2,605</td> <td style="text-align: center;">118</td> </tr> <tr> <td>(前年度)</td> <td style="text-align: center;">3,908</td> <td style="text-align: center;">457</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">3,200</td> <td style="text-align: center;">157</td> </tr> <tr> <td>就職者数</td> <td style="text-align: center;">712</td> <td style="text-align: center;">56</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">626</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td>(前年度)</td> <td style="text-align: center;">671</td> <td style="text-align: center;">46</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">604</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table>	資格別	計	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	有効求職者数	3,247	430	94	2,605	118	(前年度)	3,908	457	94	3,200	157	就職者数	712	56	11	626	19	(前年度)	671	46	6	604	15												
資格別	計	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師																																					
有効求職者数	3,247	430	94	2,605	118																																					
(前年度)	3,908	457	94	3,200	157																																					
就職者数	712	56	11	626	19																																					
(前年度)	671	46	6	604	15																																					
(4) 相談件数 (神奈川県ナースセンター集計より作成) (単位：人)																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>計(前年度)</th> <th>来 所</th> <th>電 話</th> <th>メー ル</th> <th>〒/ FAX その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>求人相談</td> <td style="text-align: center;">4,037 (3,710)</td> <td style="text-align: center;">71</td> <td style="text-align: center;">2,234</td> <td style="text-align: center;">1,694</td> <td style="text-align: center;">38</td> </tr> <tr> <td>求職相談</td> <td style="text-align: center;">3,830 (4,038)</td> <td style="text-align: center;">315</td> <td style="text-align: center;">1,315</td> <td style="text-align: center;">2,189</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>進路相談</td> <td style="text-align: center;">37 (40)</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">28</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">1,380 (1,190)</td> <td style="text-align: center;">65</td> <td style="text-align: center;">375</td> <td style="text-align: center;">838</td> <td style="text-align: center;">102</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td style="text-align: center;">9,284 (8,978)</td> <td style="text-align: center;">457</td> <td style="text-align: center;">3,952</td> <td style="text-align: center;">4,724</td> <td style="text-align: center;">151</td> </tr> <tr> <td>参考(前年度)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">361</td> <td style="text-align: center;">3,545</td> <td style="text-align: center;">4,876</td> <td style="text-align: center;">196</td> </tr> </tbody> </table>		計(前年度)	来 所	電 話	メー ル	〒/ FAX その他	求人相談	4,037 (3,710)	71	2,234	1,694	38	求職相談	3,830 (4,038)	315	1,315	2,189	11	進路相談	37 (40)	6	28	3	0	その他	1,380 (1,190)	65	375	838	102	総計	9,284 (8,978)	457	3,952	4,724	151	参考(前年度)		361	3,545	4,876	196
	計(前年度)	来 所	電 話	メー ル	〒/ FAX その他																																					
求人相談	4,037 (3,710)	71	2,234	1,694	38																																					
求職相談	3,830 (4,038)	315	1,315	2,189	11																																					
進路相談	37 (40)	6	28	3	0																																					
その他	1,380 (1,190)	65	375	838	102																																					
総計	9,284 (8,978)	457	3,952	4,724	151																																					
参考(前年度)		361	3,545	4,876	196																																					

事 業	実 施 結 果										
(I-1 看護職員の確保を図るための事業)	<p>2) 求人施設支援</p> <p>(1) 有効期限管理</p> <p>(2) 求人票作成支援</p> <p>3) 求職者支援</p> <p>(1) メーリングリスト者へリスト化終了のお知らせ</p> <p>(2) LINE での情報発信とマッチング支援</p> <p>(3) LINE 登録者数：450 人</p> <p>4) ハローワーク・ナースセンター連携事業</p> <p>(1) 目的：人材確保対策コーナーのあるハローワークとナースセンターが連携することで、早期に就業支援を行う。</p> <p>(2) 連携ハローワーク ハローワーク川崎北、横浜、藤沢、港北、川崎、戸塚、平塚の7か所</p> <p>(3) 連絡調整会議：2023年7月18日 14：30～16：00 出席者：神奈川県、神奈川労働局、公共職業安定所、神奈川県看護協会</p> <p>(4) 巡回相談 日時：ハローワーク7か所 各ハローワーク月1回(火曜日・水曜日に実施) 巡回時間：13：00～16：00 一人50分×3枠 ケース会議：巡回日の16：00～17：00 面談数：182人/252人 利用率：72.2% (前年：69.0%)</p> <p>(5) 連携対象求人支援 連携求人票数：520件 (事業所数：303施設、新規事業所数：13施設) e ナースセンターへの代行登録支援</p> <p>(6) 連携求職者支援 求職者数：246人 (来所者：29人、研修参加者：42人) e ナースセンターに登録のある求職者数：134人 e ナースセンター経由の応募者数：26人 e ナースセンター経由の就職者数：11人</p> <p>(7) 連携した相談・見学会の取り組み 復職支援セミナー・就職相談会 7回 参加者数：149人 施設見学会・面接相談会 1回 参加者数：4人</p> <p>(8) 広報：ホームページの活用、求職者・届出者へチラシ配布</p> <p>5) 離職看護師等の届出制度</p> <p>(1) 届出数：7,538人</p> <p>(2) e ナースセンター登録者：2,642人</p> <p>(3) 届出時の就業状況</p> <table border="0"> <tr> <td>看護師等で就業中</td> <td>：2,711人</td> </tr> <tr> <td>看護師等以外で就業中</td> <td>：381人</td> </tr> <tr> <td>就職していない</td> <td>：1,739人</td> </tr> <tr> <td>就職していないが求職中</td> <td>：1,931人</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>：776人</td> </tr> </table> <p>(4) 届出後の無料職業紹介所利用による就職者数：243人</p> <p>(5) 支援</p> <p>①届出登録へつなげる支援：111件</p> <p>②職業紹介システムへつなげる就業支援：513件</p> <p>③継続的な支援：メール・掲示板等で研修情報等の発信 1回以上</p>	看護師等で就業中	：2,711人	看護師等以外で就業中	：381人	就職していない	：1,739人	就職していないが求職中	：1,931人	それ以外	：776人
看護師等で就業中	：2,711人										
看護師等以外で就業中	：381人										
就職していない	：1,739人										
就職していないが求職中	：1,931人										
それ以外	：776人										

2023 年度

神奈川県看護協会訪問看護ステーション報告

かがやき訪問看護ステーション

所長 原田 伸子

I 事業目標

1 訪問看護事業

- 多様なニーズに応じて、適正な継続看護を行うことができる。
- 医療・介護・福祉関係者等多職種と積極的に協働して、地域の特性を知る。
- 職員全員で、健全な職場づくりに取り組むことが出来る。

2 居宅介護支援事業

- 適正な事業運営を行いながら、地域との繋がりを強化することが出来る。
- 質の高いケアマネジメント力を付けることで、利用者、スタッフ共に、満足度の高い事業所となる。

II 活動内容

項目	内 容
1 職員体制	管理者 1名 副所長 1名 常勤看護師 6名 非常勤看護師 10名 事務職員 3名 主任介護支援専門員 1名 介護支援専門員 7名（専任1名・兼任6名）
2 事業	1) 訪問看護事業 平均利用者数 206名/月、平均訪問延件数 1,054回/月、在宅看取り 46名/年、平均緊急訪問件数 30件/年。退院当日のケア指導や必要時、スムーズな臨時訪問など、安心して繋がる在宅療養に努め、職場内の環境整備を図った。 2) 居宅介護支援事業 ケアプラン作成数 79名/月、認定調査 132名/年 看護部門と連携して、ターミナルや医療依存度の高いケースに対応した。 3) 「まちの保健室」事業 「藤沢市民まつり」に参加し、血管年齢測定機を使用し健康相談を行った。 110名の方が参加され、地域住民との交流がはかれた。 4) 喀痰吸引等研修事業 事業所 4か所・受講者 19名。神経難病や小児訪問看護を受け入れている事で、需要が続いている。 5) 訪問看護ステーション教育支援事業を継続した。(参加者 57名・同行訪問 5名)
3 教育	所内研修を計画通り実施し、スタッフが企画・運営することで意欲的に取り組んだ。
4 実習生の受け入れ	看護学生(8校 39名)、地域連携のための相互研修会(3名)、訪問看護入門研修(2名)、小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会(4名)、認定看護管理者教育課程セカンドレベル(6名)
5 連携	1) 藤沢市民病院との訪問看護部分型出向事業の実施(2日/週・2か月間)

項 目	内 容
	2) 藤沢市保育施設における医療的ケア児等受け入れ検討会議への参加 3) 藤沢市ステーション連絡協議会、県訪問看護ステーション連絡協議会等への参加 4) 重度障害者等の医療的ケアに関する連絡会への参加 5) 藤沢市居宅介護支援事業所連絡協議会への参加
6 今後の課題	1) 地域に根ざした大規模ステーションとあり続けるための組織づくりと人材育成 2) 地域での役割を活かした連携の強化 3) 働き続けられる職場づくり

Ⅲ 次年度の目標

1 訪問看護事業

- 1) 多様なニーズに応じて、適正な継続看護を行うことができる。
- 2) 医療・介護・福祉関係者等多職種と積極的に協働して、地域の特性を知る。
- 3) 職員全員で、健全な職場づくりに取り組むことができる。

2 居宅介護支援事業

- 1) 行動範囲、対象等を見直し、安定的な利用者確保と共に、併設訪問看護事業所への利用者供給を増加させる。居宅部門の経費削減。
- 2) 国、行政（神奈川県、藤沢市）の指導を遵守し、介護保険制度の目指す方向性を共有する。ケアマネジャー個々のレベルアップを図ることで、事業所全体の質の維持・向上を図る。

あかしあ訪問看護ステーション

所長 神田 真理恵

I 事業目標

1 訪問看護事業

- 1) 緩和ケア認定看護師を中心に多様な症例に対応可能な質の高い看護を提供できる。
- 2) 多職種連携、看看連携を充実させ地域住民が安心できる地域づくりに参画する。
- 3) 安定した経営を維持しつつ、管理者、常勤者の働き方改革の実施

II 活動内容

項目	内容
1 職員体制	所長（管理者） 1名 常勤看護師 5名 非常勤看護師 7名 事務職員 2名
2 事業	1) 訪問看護事業 平均利用者数 165名/月、平均訪問延件数 729月、在宅看取り 31名/年、平均緊急訪問件数 10件/年。 小児～高齢者、精神疾患、終末期まで幅広く訪問看護を提供。利用者の意思決定支援に重点を置き事例検討を重ねてきた。退院前カンファレンスなど積極的に申し出や調整を行い、参加した。ここ数年、がん療養者の新規依頼が増加しており、在宅看取りの研修にも業務として積極的に参加した。 2) 「まちの保健室」事業 地域のふれあいの集いに地域包括支援センターとともに初参加し、子供から高齢者に対し、訪問看護について発信した。 3) 働き方改革 年休取得を促進し、残業削減など働き方の工夫を行いながら、安定した経営を維持できた。
3 教育	所内研修計画に基づき計画的に実施。爪切りやリハビリテーション研修は外部講師を招き実施。協会立訪問看護ステーションの合同研修では、「一段上の緊急対応」へ全員が参加した。
4 実習生の受け入れ	1日実習へ体制を戻し、看護学生(7校 16名)の実習を受けることができた。また、地域連携のための相互研修会(1名)、訪問看護入門研修(4名)、認定看護管理者教育課程セカンドレベル(3名)等、看護師の実習も受け入れた。
5 連携	1) 茅ヶ崎市立病院との訪問看護出向事業の実施(2か月間) 2) 退院前カンファレンスへの参加 3) 緩和ケア認定看護師が、がん在宅緩和ケアチームミーティングに参加(オンライン) 4) 委員として「茅ヶ崎市介護事業者連絡協議会医療部会」に参加(オンライン) 5) 茅ヶ崎市・寒川町在宅医療介護連携推進事業多職種連携研修会に参加 6) クリニックとの定期的なカンファレンスに参加(オンラインで6回/年)
6 今後の課題	1) 機能強化型Ⅲステーションとして地域貢献ができる体制作り 2) 5年後を見据えた人材確保と次世代育成の充実 3) 活躍の場が多様化している看護師同士の連携の充実 4) 安定した経営と管理者、常勤者の働き方改革の実施

III 次年度の目標

1 訪問看護事業

- 1) 互いに尊重しあえる職場風土を活かし、多様な症例に対応可能な質の高い人材育成
- 2) 多職種連携、看看連携を充実させ地域住民が安心できる地域づくりに参画する。
- 3) 新規利用者を獲得し安定した経営の維持と働きやすい職場環境のバランスの確保

おおいそ訪問看護ステーション

所長 都築 理絵

I 事業目標

1 訪問看護事業

- 1) スキルアップに努め、質の高い看護を提供できる。
- 2) 訪問看護のアピールに努め、医療機関や他事業所との連携・協働を深める。
- 3) 安定した経営と働きやすい職場づくり

2 居宅介護支援事業

- 1) 質の高いケアマネジメントができる。
- 2) 安定した経営、基準を遵守した件数調整ができる。

II 活動内容

項目	内容
1 職員体制	所長（管理者） 1名 常勤看護師 3名 非常勤看護師 7名 事務職員 3名 介護支援専門員 3名（専任1名・兼任2名）
2 事業	1) 訪問看護事業 平均利用者数 123名/月、平均訪問延件数 558件/月、在宅看取り 29件/年、平均緊急訪問件数 9件/年 2) 居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 平均 53件/月、認定調査 13件/年 3) 「まちの保健室」事業 大磯チャレンジフェスタに参加し、AED操作トレーニング、脳年齢測定、健康相談などを行った。地域住民との交流を深め訪問看護や事業所のPRを行った。
3 教育	研修計画に基づき研修会に各自出席。所内で伝達講習を行い知識や技術の向上に努めた。講師を招き所内研修も3回行った。
4 実習生の受け入れ	看護学生(3校16名)、地域連携のための相互研修会(3名)、訪問看護入門研修(1名)、訪問看護師養成講習会(2名)、認定看護管理者教育課程セカンドレベル(2名)の受け入れを行った。
5 連携	中郡在宅看護連携協議会、中郡在宅医療介護連携支援センター、地域ケア会議、地域精神保健福祉連絡協議会、地域包括ケア、地域在宅医療推進協議会等の委員として活動している。
6 今後の課題	1) 労務管理を意識し、働きやすい職場環境づくりを行う。 2) 利用者の安定的な確保をはかり、安定した経営ができる。

III 次年度の目標

1 訪問看護事業

- 1) 医療機関や他事業所との連携・協働を深める。
- 2) スキルアップに努め、多様なニーズに対応できる。
- 3) 安定した経営と働きやすい職場づくり

2 居宅介護支援事業

- 1) 質の高いケアマネジメントができる。
- 2) 安定した経営、基準を遵守した件数調整ができる。

洋光台訪問看護ステーション

所長 國吉 麻子

I 事業目標

1 訪問看護事業

- 1) 求められる医療ニーズに対応可能な、質の高い看護を提供できる。
- 2) 地域での連携協働を積極的に行い、地域での役割を果たせる看護活動ができる。
- 3) 安定した経営を維持し、学びやすく働きやすい職場環境を作ることができる。

II 活動内容

項目	内 容
1 職員体制	所長（管理者） 1名 常勤看護師 5名 非常勤看護師 5名 事務職員 3名
2 事業	1) 訪問看護事業 平均利用者数 163名/月、平均訪問延件数 740件/月、在宅看取り 36名/年、平均緊急訪問件数 9件/年。小児・精神・終末期まで広く訪問看護を提供。 2) 「まちの保健室」事業 洋光台地域連合町内会から依頼があり、年度内に2回行われた地域イベントに健康相談コーナーとして参加。参加した地域住民と交流を深め、毎年の恒例行事として期待しているという声も聞かれた。地域貢献と訪問看護のPRを行った。
3 教育	所内研修計画に基づき計画的に実施。外部講師による研修も実施。 各自の研修参加については、後日、伝達講習を行い、学びは所内で共有した。
4 実習生の受け入れ	1日実習へ体制を戻し、看護学生(7校33名)、地域連携のための相互研修会(4名)、認定看護管理者教育課程セカンドレベル(4名)等、多くの実習生受け入れを行った。
5 連携	1) 横浜市立大学附属病院との訪問看護出向事業の実施(2か月間) 2) 磯子区訪問看護ステーション連絡会、県訪問看護ステーション協議会等に参加し、訪問看護の資質向上、多職種との連携強化に関する活動を積極的に行った。 3) 看護師の特定行為研修受講にあたり、訪問診療専門クリニックと連携を取り特定行為に関する実習展開を地域医療で行なった。
6 今後の課題	1) 10年後を見据えた看護師の人材確保と、働き続けられる職場環境整備 2) 機能強化型Ⅲステーションとして地域貢献ができ、質の高い看護を提供するための教育体制づくり 3) 地域のニーズに合わせた利用者確保と、安定した経営継続

III 次年度の目標

1 訪問看護事業

- 1) 求められる医療ニーズに対応可能な、より質の高い看護を提供する。
- 2) 地域での多職種連携・協働を積極的に行い、専門職として地域に貢献する。
- 3) 安定した経営を維持し、学びやすく働きやすい職場環境を作る。

本会主催事業報告

かながわ看護フェスティバル

県民が看護について考える機会や理解を深める機会を提供するとともに、主な対象を若年層として看護の人材確保を目的に、看護に対する普及啓発活動を行うため、「看護の心をみんなの心に」をテーマに、看護の日(5月12日)・看護週間を中心に県民が幅広く参加できる「かながわ看護フェスティバル2023」を開催した。

さらに、事業の一環とし、5月1日から8月31日まで、県内の病院、看護学校、福祉施設等で実施された一日看護体験への支援を行った。

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
イベント 【新都市プラザ】	<p>【相談コーナー】 1) 看護職進路・復職相談コーナー</p> <p>【展示】 1) 看護協会紹介 2) 災害支援活動紹介 3) 感染予防情報コーナー 4) 訪問看護Q&A</p> <p>【一日のまちの保健室】 1) 骨密度測定・血管年齢測定・ベジチェック測定</p> <p>【情報コーナー】 1) 未病対策、禁煙、ピンクリボン</p>	5.6(土)	延1,260名 関係者 45名
一日看護体験 【病院、看護学校、福祉施設等】	実施施設へのグッズやポスター等の提供	5.1(月)～ 8.31(木)	136施設 4,989名

かながわ訪問看護フェスティバル

超高齢社会を迎え、最期を迎えたい場所として自宅を希望する国民が5割を超えている。地域でよりよく生きることをテーマに講演会を開催し、どのように暮らしていくことがよいかを県民の方々と共に考える。

同時に訪問看護についても広く周知し、訪問看護の魅力を伝えることを目的にかながわ訪問看護フェスティバルを実施した。

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
イベント 【神奈川県看護協会】	<p>【講演会】 時 間：13:30～15:30 テーマ：元気なうちから何度でも～人生会議のすすめ～ 第1部「どうする人生会議」 第2部「人生会議をやってみた」 講 師：横浜市立大学総合診療医学 准教授 日下部 明彦 旭区医師会旭区在宅医療相談室 管理者 洪 正順 参加者：208名</p> <p>【介護相談・就業相談】 時 間：13:00～13:30、15:30～16:00 相談者：3名 内 容：介護相談1名、訪問看護就業相談2名</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none">・横浜市「人生会議」短編ドラマ上映・訪問看護の紹介ポスター展示・リーフレット配付（「こんにちはは訪問看護です」「もしも手帳」）・記念品の配布	10.7(土) 13:00～16:00	208名

神奈川県医療事故防止対策事業実行委員会報告

神奈川県医療安全推進セミナー

当セミナーは、神奈川県医療安全対策事業として平成 13 年に神奈川県医療安全対策事業実行委員会として発足し、現在、神奈川県・神奈川県医師会・神奈川県病院協会・神奈川県看護協会・神奈川県薬剤師会・神奈川県歯科医師会の 6 団体で構成し、各医療現場で取り組む医療安全管理に関する必要な情報・医療事故防止に関する普及活動及び講演会を行っている。

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日等	参加者数
会 議 【神奈川県薬剤師会】	1) 2023 年度第 1 回神奈川県医療安全対策事業実行委員会 (1) 委員長・副委員長の互選について (2) 2023 年度神奈川県医療安全推進セミナー 実施要領(案)について (3) 神奈川県医療安全推進セミナー 収支予算について (4) 2024 年度神奈川県医療安全推進セミナーの開催について	11.17(金) ハイブリット会議	17 名
	2) 2023 年度第 2 回神奈川県医療安全対策事業実行委員会 (1) 審議事項 2023 度神奈川県医療安全推進セミナー開催 音声トラブルについて	2.15(木) 書面会議	17 名
	3) 2023 年度第 3 回神奈川県医療安全対策事業実行委員会 (1) 2023 年度事業報告 (2) 2023 年決算について (3) その他 次期幹事団体について	3.22(金) 書面会議	17 名
セミナー 【神奈川県歯科保健 総合センター】	◆ハイブリッド形式で実施 テーマ：講演 1「神奈川県における医療安全対策について」 (第 8 次神奈川県保健医療計画、神奈川県医療安全相談センターの相談状況) 講 師：神奈川県健康医療局 保険医療部医療課長 市川 良成 テーマ：講演 2「診療録（カルテ）や看護記録の重要性について」 ～医師や看護師が記載した記録が紛争解決に役立った事例～ 講 師：平沼高明法律事務所 所長 平沼 直人	2.4(日)	393 名